

報告第 5 号

一般財団法人調布市市民サービス公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により，一般財団法人調布市市民サービス公社の令和6年度収支決算及び令和7年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和 7 年 5 月 3 0 日

調布市長 長 友 貴 樹

令和6年度決算報告書及び
令和7年度事業計画

一般財団法人調布市市民サービス公社

目 次

令和6年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告	1
1 概要.....	1
2 基本方針に関する取組.....	2
3 事業実績.....	5
(1) 市民サービス事業.....	5
(2) 管理運営事業.....	6
4 役員・会議等に関する事項.....	26
(1) 役員等名簿.....	26
(2) 会議の開催.....	26
(3) 公告.....	27
令和6年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支計算書.....	28
令和6年度一般財団法人調布市市民サービス公社正味財産増減計算書.....	31
令和6年度一般財団法人調布市市民サービス公社貸借対照表.....	33
財務諸表に対する注記.....	35
令和6年度一般財団法人調布市市民サービス公社財産目録.....	36
監査報告書.....	39
令和7年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業計画	40
1 基本方針.....	40
2 基本方針に基づく取組.....	41
3 事業内容.....	44
(1) 市民サービス事業.....	44
(2) 管理運営事業.....	51
令和7年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支予算書.....	57

令和6年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告

1 概要

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）では、令和6年度も引き続き、調布市（以下「市」という。）等からの受託事業におけるサービス向上等に取り組むとともに、市民雇用、障害者の就労機会の提供、市内事業者との連携といった取組を継続しながら、市民サービスの一翼を担っていることや市の監理団体としての位置付けも踏まえ、法人としての適切な責務や役割の遂行に努めました。

令和6年度は、第3次中期経営計画の2年目であることから、計画に掲げている「受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進」、「地域貢献の推進」、「組織の活性化」の3つの取組の視点を念頭に置き、設立目的や経営目標である「高い信頼性・透明性を備え、市からの受託事業をとおりして地域社会の発展に寄与する法人」の達成を目指しました。

(1) 法人経営に関する主な取組

ホームページを活用して、受託事業や公社としての取組、第3次中期経営計画に関する情報提供を行ったほか、市議会への経営状況報告等を通じて、経営の透明性や認知度の向上に努めました。

また、第3次中期経営計画に位置付けた取組の推進に当たっては、「地域貢献の推進」の観点から、各種職場体験の受入れやトライアル雇用を実施するなど、就労支援に関する取組を実施し、障害者の雇用率は、令和7年3月31日時点で4.67%と法定雇用率2.3%を上回りました。

なお、令和6年10月には、ふじみ交流プラザにおいて、「公社の知名度向上」、「地域の賑わい創出」、「ふじみ交流プラザの利用率向上」を目的として、市所管課や地域団体、調布市福祉作業所等連絡会等と連携しながら、障害者アート等に関わるイベントを開催し、関係機関との新たな繋がりを構築しました。

(2) 事業実施に関する主な取組

受託事業については、引き続き、適切な実施に努めるとともに、市民サービス事業（14事業）及び管理運営事業（9事業）を実施しました（受託事業決算規模：約6億974万円）。

事業の実施に当たっては、市の事業所管課等と連携を図りながら、きめ細かな市民サービスの提供や効果的・効率的な対応のほか、適切な事務処理の推進に努める中で、市民雇用の推進や障害者団体及び市内事業者との連携にも継続的に取り組みました。受託事業運営の中で特に重点的に取り組んだトライアル雇用については、ちょうふ若者サポートステーションや就労支援室ライズと連携し、令和5年度から引き続き5名、新規に7名、合計12名を雇用しました。

また、利用者の安全確保のため例年実施している、「管理施設での自衛消防訓練」や「普通救命講習の受講」等の取組が評価され、令和6年11月8日に、調布消防署から「救急業務協力功労」の感謝状をいただきました。引き続き、利用者の「安全・安心な施設利用」に繋がる取組を継続して参ります。

2 基本方針に関する取組

令和6年度においては、第3次中期経営計画における3つの取組の視点に基づく基本方針を掲げ、各種の取組を推進しました。

1つ目の「受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進」については、引き続き、適切なサービス提供に努めました。

また、受託事業における効率化を推進する観点から、使用料等の輸送・精査・入金業務の見直し、PDCAマネジメントサイクルによる業務の検証に取り組みました。

なお、施設の維持保全等に関しては、営繕チームを中心として、市の事業所管課と情報を共有しながら適切な対応を図りました。

2つ目の「地域貢献の推進」については、引き続き、市民雇用の推進や障害者の雇用継続（法定雇用率の遵守）及び拡充、障害者団体等との連携による障害者に対する就労機会の提供のほか、市内事業者への発注促進に取り組みました。

3つ目の「組織の活性化」については、人材育成方針を踏まえた正規職員に対するOJTや研修受講を推進しました。

また、ホームページを活用した分かりやすい情報提供を通じて、法人としての透明性や認知度の向上等に努めました。その他、調布市見守りネットワーク（みまもっと）の活動等を通じて地域の参加団体との情報交換を行いました。

それぞれの基本方針に基づく主な取組実績は、以下のとおりです。

※【 】内には、中期経営計画における実施計画の項目番号を示しています。

(1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進

ア 受託事業におけるサービス向上・充実【1-1】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、サービスの向上・充実に資する取組の創意工夫、提案等に取り組みます。また、施設等の利用者の安全・安心のベースとなる職員への各種訓練や研修を行います。他に、市とともに施設窓口手続のデジタル化を推進し、利便性の優れたインターネット予約手続への移行を進めていきます。

- (ア) 利用者満足度調査について、より市民サービスの向上・充実に繋がるよう、市所管課と連携し、従来の接遇に限定した内容から利用者要望や清掃・修繕などの業務も含めた内容に変更し、令和7年度に実施することとしました。
- (イ) 利用者の利便性向上を目的とし、令和6年10月1日からふじみ交流プラザにキャッシュレス決済を導入しました。導入に当たっては、管理人に対し十分な研修を行うとともに、市の事業所管課と連携して利用者への周知を行いました。
- (ウ) 市との災害協定を踏まえ、防災教育の日に入間地域福祉センターで防災訓練に参加しました。また、令和5年度から参加している「調布市防災対策検討委員会福祉避難所部会」に引き続き参加し、情報の共有を図りました。

イ 受託事業における効率化の推進【1-2】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、市財政を取り巻く厳しい環境を踏まえ、コスト意識をより高める中で、創意工夫に基づき、継続的に業務効率の向上やコストの抑制・縮減に資する取組を検討・提案・実施します（市からの受託内容を充足させたうえで、効率化を進めて参ります）。

また、公社から事業者への業務発注においては、引き続き、障害者団体等との連携に留意しながら、競争性の確保に取り組みます。

- (ア) デジタル化の一環として、令和6年度受託契約から電子契約を導入しました。また、インターネット予約システムを導入した地域福祉センターにおける各種帳票類の電子データ化を実施し、ペーパーレス化等による経費縮減に努めました。
- (イ) 公社からの業務発注においては、競争性の確保を推進しました。なお、業務の委託における競争以外の発注については、公益社団法人調布市シルバー人材センターや障害者団体が主な発注先となっています。

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
競争発注率※ (発注金額)	34.0% (9,686万円)	31.9% (9,044万円)	24.6% (6,625万円)
シルバー人材センター及び 障害者団体を除いた場合	49.9%	47.8%	39.4%

※事業費のうち、事業委託費（運営、調査点検、警備、修繕、清掃等）に関する比率

ウ 受託事業における適切な事務処理の推進【1-3】

事務局における基幹業務（業務委託、物品購入、使用料等の受入れ等）のデジタル化を進め、業務の効率化・精度向上・データの効果的活用（公社内の業務改善や利用統計データ等を活用して効果的な施設の利用方法等を市へ提案）に取り組みます。令和7年度のシステム基本構想・設計の前段階として、基幹業務の棚卸、課題等抽出、専門窓口での現状評価や分析を行います。事務局職員の時間外勤務時間数の抑制に向けて、月別・年間時間外勤務計画を作成し、月次で確認し、時間外勤務時間の縮減に努めます。また、施設窓口受付システム導入箇所の効果等の検証を行います。

- (イ) 事務局内における基幹業務のデジタル化を推進するため、専門家のサポートを受けながら、現状評価や分析を行いました。
- (ロ) 令和4年度にふじみ交流プラザ、令和5年度に地域福祉センター10館、それぞれに導入したインターネット予約システムについて、市の事業所管課と連携し、導入効果等を検証しました。

エ 受託事業に関する取組の検証【1-4】

事業所管課等と連携を図りながら、受託事業に関する現状の把握や課題の整理に基づく見直し、改善に取り組みます。

また、公社内部においても、QC委員会を活用しながら、年間工程表を基にPDCAマネジメントサイクルに沿って、受託事業の取組や進捗等について様々な視点からの検証を行い、見直し、改善につなげます。

また、QC委員会に加え、事務局と施設等との事業推進会議を積極的に活用し、情報共有を図ります。

- (イ) 市の事業所管課等との打合せのほか、公社内部のQC委員会及び事業推進会議を通じて、受託事業における課題の共有やサービス向上等に向けた改善方策の検討を行いました。
- (ロ) 事務局と施設等との連携を強化するため、事業推進会議について実施方法等の改善を検討し、令和7年度から各職場で年1回の定期開催としました。

(2) 地域貢献の促進

ア 市民雇用の推進【2-1】

市民との連携による協働を推進し、サービスの担い手として市民の力を生かす観点を踏まえ、多様な働き方の導入検討も含め、安全で良好な勤務環境の維持及び改善や、市報やホームページ等を活用した職員募集情報の提供により、広く市民に周知し、積極的に市民雇用の促進します。

なお、市民雇用促進の観点から、市との協議を踏まえて新たな事業の受託についての可能性も検討して参ります。

- (イ) 職員の募集に当たっては、市報やホームページ・X（旧ツイッター）を積極的に活用するとともに、調布エリアを中心に配布される民間媒体を活用した募集を行うことで市民雇用の推進しました。

(各年度の3月31日時点)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民雇用率【全体】 (市民雇用者数)	85.6% (160人)	84.1% (169人)	84.7% (172人)
当該年度の新規雇用 における市民雇用の状況	71.1% (27人/38人)	83.3% (35人/42人)	79.2% (19人/24人)
市民雇用率【施設等】 (市民雇用者数)	86.8% (132人)	84.0% (148人)	87.4% (146人)

- (イ) 年次有給休暇の取得促進や定時退社の励行のほか、熱中症対策の推進等に加え、良好な勤務

環境の維持・改善に取り組みました。

イ 障害者の就労機会の提供【２－２】

障害者の社会参加を支援するため、福祉作業所等と連携しながら、障害者団体への継続的な業務発注や新たな業務発注の検討・実施に取り組みます。

また、関係機関等と連携を図りながら、公社における障害者の就労の継続を推進します。他に、就労体験者の公社におけるトライアル雇用を積極的に進めます（【２－４】と連動）。

- (ア) 市内の障害者団体と連携を図りながら、障害者に対する継続的な就労機会の場の提供（メール業務や清掃業務等の発注）に努めました。
- (イ) 障害者団体への新たな業務発注について、令和６年度から業務が拡充されたメール事業における郵便物の運搬業務を、市の事業所管課及び調布市福祉作業所等連絡会と連携し対応しました。
- (ウ) 公社における障害者雇用として、関係機関と連携を図りながら、事務局勤務の障害者雇用に継続的に取り組みました。

また、令和５年４月１日からトライアル雇用として公社営繕チームで勤務する特別支援学校の卒業生について、職場に定着することができるよう、適切なサポートを行いました。

さらに、受託事業全体でトライアル雇用枠を創出し、ちょうふ若者サポートステーションや福祉団体と連携し、就労困難者の就労支援に取り組みました。

ウ 市内事業者との連携の推進【２－３】

地域経済の発展に寄与する観点から、受託事業を他事業者と連携して実施する際には、「協力事業者登録制度※」の活用及び制度の効果検証も行うとともに、市内事業者への発注を推進します。特に、市外事業者へ委託されている業務について、市内事業者への代替を検討します。

※公社の契約における安定性・効率性の確保を目的に、市内事業者を主な対象として、公社からの受注を希望する事業者を一定の審査を経て登録する制度

- (ア) 受託事業の実施における公社からの業務発注に、市内事業者との連携を推進しました。

項目	令和４年度	令和５年度	令和６年度
市内事業者発注率※ (発注金額)	８９．８％ (２億５，５５７万円)	９１．３％ (２億５，８４７万円)	９０．１％ (２億４，２７２万円)

※事業費のうち、事業委託費（運営、調査点検、警備、修繕、清掃等）に関する比率

- (イ) 市内事業者との連携を推進するため、引き続き、協力事業者登録制度の活用を図りました。
引き続き、ホームページでも協力事業者登録制度の概要等を公開しました。
なお、令和６年度においては、市内事業者１社から新規登録がありました（令和７年３月３１日現在の登録事業者１５９社、うち市内事業者９７社（前年度から１社増））。

エ 就労体験に関する取組の推進【２－４】

受託事業の実施や法人運営等の機会を活用して、教育委員会との連携による中学生の職場体験、ちょうふ若者サポートステーションと連携した若者の就労体験、関係機関と連携した障害者の就労体験の受入れなど、体験者の状況に応じて様々な主体と連携した就労体験を推進します。

また、「ふじみ交流プラザ」における就労体験受入れ準備を行います。他に、就労体験者の雇用支援としてトライアル雇用にも取り組みます。

- (ア) 「ちょうふ若者サポートステーション」と連携した就業体験については、若者の就業につなげる取組をサポートする観点から希望者の受入れ体制を整え、６名を受け入れました。
- (イ) 市が行う市立中学校の生徒を対象とした職場体験事業への協力については、体験を通じて社会性や職業観、勤労観を養ってもらえるよう受入れ体制を整え、１３名を受け入れました。
- (ウ) 「就労支援室ライズ」及び「ちょうふだぞう」と連携した障害者の職場体験については、７名を受け入れました。
- (エ) 特別支援学校から障害者の職場体験を１１名受け入れました。

(3) 組織の活性化

ア 情報提供の推進【３－１】

経営の信頼性・透明性の向上を図るため、ホームページやＳＮＳといった様々な媒体を活用し、市民における公社の認知度を高めるほか、受託事業におけるサービス向上の観点を踏まえ、適時

適切で分かりやすい情報の提供や内容の充実に取り組みます。

また、ホームページにアクセスしやすいように、内容を検証し、新たなコンテンツ等の公開を検討します。

(ア) 法人としての信頼性・透明性の向上に加え、認知度向上やサービス向上を図る観点を踏まえ、公社のホームページにおいて、公社の概要や事業計画及び事業報告、評議員会及び理事会の議事録、中期経営計画の取組状況等を掲載し、随時更新しました。

(イ) 令和6年第2回調布市議会定例会において、経営状況の報告（令和5年度事業報告、令和6年度事業計画）を行いました。

イ 地域や団体等との連携【3-2】

地域の一員として、法人としての存在意義や認知度の向上のほか、法人活動を発展させるため、市との見守りや防災への協力に関する協定を核に、具体的な取組へと深化させていきます。具体的には、現在の限定的な施設での活動から、自転車等駐車を管理しているパトロール隊などの機動力も駆使して公社全体としての取組へシフトしていきます。

また、共同訓練や自主訓練を計画的に行います。

(ア) 調布市見守りネットワーク（みまもっと）の活動への参加を継続するとともに、参加団体等との意見交換会に参加し、理解を深めました。

(イ) 市と締結している災害協定をベースに、各種訓練、調布市防災対策検討委員会福祉避難所部会等に参加し、災害発生に備えた取組を実施しました。

ウ 職員の育成・人材確保【3-3】

効率的で安定的な法人運営や事務局体制の強化を図るため、キャリアプランを踏まえた人材育成方針に基づく職員のスキルアップや職務に対する意欲の向上のほか（推進手段としてOJTやOFF-JTを積極的に活用します）、人事評価制度の定着に取り組みます。あわせて、中期経営計画に基づく取組を着実に推進していくに当たり、継続的に職員の地域貢献意識の醸成を図ります。

(ア) 人材育成に関する基本的な考え方を整理した人材育成方針に基づき、職員における業務知識やノウハウの継承のほか、各職員が作成したキャリアプランを踏まえ、各職員の状況に応じたOJTや研修等を推進することで、スキルアップや職務意欲の向上を図りました。

(イ) 受託事業を安定的に実施していくため、様々な状況に応じて、嘱託・臨時職員の適切な募集・採用に取り組みました。

3 事業実績

(1) 市民サービス事業

令和6年度は、14の事業に取り組み、収入額は、1,346万円余の増額となりました。増額の主な要因は、各種メール事業において郵便局への配送業務が追加されたこと、昨年度は半年間の受託だった一般家庭向け省エネ機器設置等補助事業が年間委託になったこと及び調布駅前自転車乗入れに対する声掛け事業の新規受託によるものです。収入に対する支出比率は、97.9%となりました。

なお、飛田給ふれあいの家運営支援事業は、令和5年度をもって終了しました。

No.	事業名	令和6年度収入額（円） （前年度比増減）	令和6年度支出額（円） （前年度比増減）	実績参照 ページ
1	市営住宅事業	23,118,000 (818,000)	22,792,897 (3,301,985)	7 ページ
2	公金収納事務事業	8,551,000 (▲463,000)	8,278,371 (▲286,280)	8 ページ
3	スポーツ・保養施設イン フォメーションコーナ ー受付事業	6,291,000 (90,000)	6,058,147 (177,627)	9 ページ
4	児童通学見守り事業	1,050,811 (▲26,380)	1,050,811 (30,256)	10 ページ

5	一般廃棄物処理袋等交付事務事業	1,715,080 (271,151)	1,703,738 (356,658)	10ページ
6	諸証明交付受付事業	6,162,000 (222,000)	6,104,884 (1,343,954)	11ページ
7	各種メール事業	25,590,000 (2,123,812)	25,147,361 (1,920,514)	12ページ
8	図書館メール事業	7,996,324 (167,754)	7,904,717 (157,204)	12ページ
9	こころの健康支援センター事業	789,664 (66,752)	789,664 (66,752)	13ページ
10	公金輸送事業	1,820,600 (0)	1,725,283 (1,320)	13ページ・ 14ページ
11	受動喫煙防止対策事業	21,014,000 (123,000)	21,014,000 (123,000)	15ページ
12	図書館分館等整備事業	169,200 (0)	169,200 (0)	15ページ
13	一般家庭向け省エネ機器設置等補助事業	6,997,000 (3,189,000)	6,997,000 (3,764,959)	16ページ
14	調布駅前広場自転車乗入れに対する声掛け事業（新規）	6,900,000 (6,900,000)	5,895,361 (5,895,361)	16ページ
	合計	118,164,679 (13,460,089)	115,631,434 (16,831,310)	

(2) 管理運営事業

令和6年度は、9の事業に取り組みました。全事業でみると収入額は、583万円余の減額となりました。増額の主な要因は、管理施設の最低賃金見直しによるもの、減額の主な要因は、体育施設事業において市民プールの開設が中止になったことによるものです。

なお、収入に対する支出比率は、97.8%となりました。

No.	事業名	令和6年度収入額（円） （前年度比増減）	令和6年度支出額（円） （前年度比増減）	実績参照 ページ
1	自転車等駐車対策事業	280,730,000 (12,696,000)	272,745,115 (7,513,296)	17ページ～ 19ページ
2	自動車駐車場事業	39,493,000 (843,000)	37,322,553 (▲390,113)	20ページ
3	体育施設事業	61,595,000 (▲23,685,000)	61,595,000 (▲23,685,000)	21ページ
4	地域福祉センター事業	69,909,000 (2,055,000)	69,909,000 (2,055,000)	22ページ
5	青少年交流館事業	6,560,000 (223,000)	6,054,519 (144,895)	23ページ
6	教育会館事業	4,032,000 (186,000)	3,729,484 (266,286)	23ページ
7	市民農園事業	8,262,000 (1,022,000)	8,262,000 (1,022,000)	24ページ
8	せんがわ劇場事業	11,330,000 (581,000)	11,330,000 (581,000)	24ページ
9	ふじみ交流プラザ事業	23,164,000 (246,500)	23,164,000 (2,487,100)	25ページ
	合計	505,075,000 (▲5,832,500)	494,111,671 (▲10,005,536)	

【市民サービス事業実績】

1 市営住宅事業

快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅（シルバーピア）5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修等の業務を効率的に行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：25,783千円 令和5年度：19,491千円 令和6年度：22,793千円

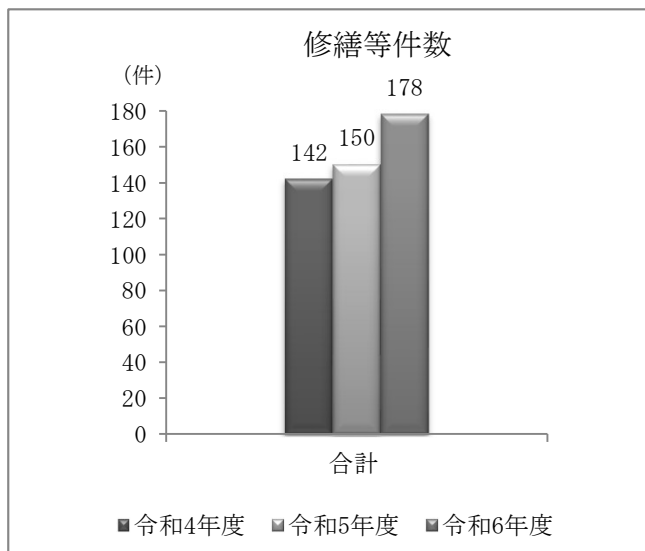
・市の事業所管課からの指示に基づく修繕等は、178件（前年度と比較して28件増加）となりました。そのうち居住者の退去に伴うリフォームについては9件（前年度と比較して5件減少）となりました。

・修繕については、市の事業所管課や協力事業者、公社営繕チームと連携しながら迅速な対応に努めました。また、リフォームについては、市の事業所管課と公社営繕チームにおいて仕様を明確にし、協力事業者と連携しながら効率的に業務を実施しました。

・今後も引き続き、修繕の迅速かつ効率的な実施、リフォームにおける仕様の明確化や協力事業者への発注における透明性の確保に努めます。

（市）：市営住宅 ， （シ）：シルバーピア

施設名	修繕等件数（件）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
八雲台（市）	20	13	22	9
深大寺（市）	16	15	12	△ 3
富士見第1（市）	24	23	42	19
山野（市）	9	17	21	4
富士見第2（市）	27	39	28	△ 11
調中前（市）	17	16	24	8
下石原（市）	17	18	18	0
深大寺（シ）	2	4	4	0
柴崎（シ）	6	5	5	0
せせらぎ（シ）	3	0	1	1
国領3丁目（シ）	0	0	0	0
調布染地（シ）	1	0	1	1
合計	142	150	178	28



注：本ページ以降の事業実績データ上の収納金額及び使用料は、1,000円未満を四捨五入しているため、実収納金額及び実使用料とは差額が生じる場合があります。
また、施設の利用件数（有料）は、使用料を収納したものに該当する件数となっています。

2 公金収納事務事業

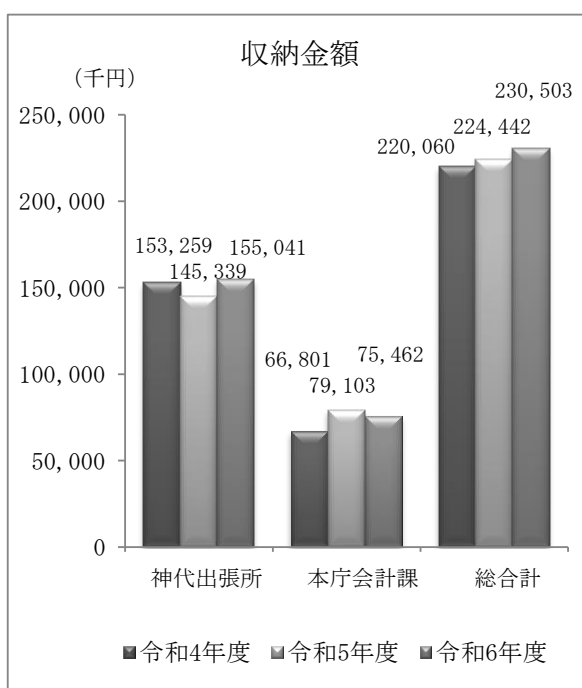
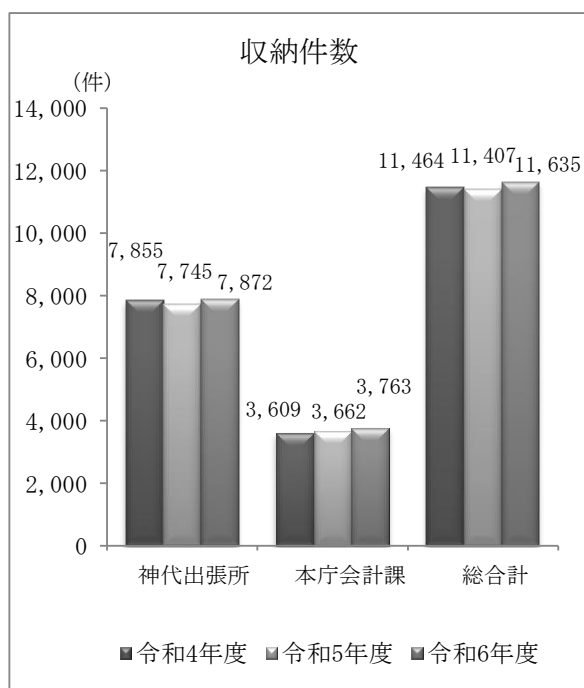
市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い（会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施）、安全かつ迅速に収納金等を市役所へ運搬します。

<事業費決算額> 令和4年度：7,978千円 令和5年度：8,565千円 令和6年度：8,278千円

- ・取扱収納件数及び収納金額については、前年度に比べて、窓口全体で収納件数・収納金額ともに若干増加しました。
- ・神代出張所について、つつじヶ丘駅周辺の銀行の閉鎖に伴い、コンビニ決済ができない特別会計の収納件数が増加しました。
- ・今後も正確かつ適正な業務の遂行に努めつつ、更なる窓口サービスの向上に努めていきます。

（神）：神代出張所 ， （本）：本庁会計課窓口

区分	収納件数（件）				収納金額（千円）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
一般会計分（神）	4,203	3,977	4,088	111	102,438	93,232	101,228	7,996
特別会計分（神）	3,602	3,720	3,742	22	50,388	51,769	53,632	1,863
雑部金会計分（神）	50	48	42	△ 6	433	338	181	△ 157
神代出張所合計	7,855	7,745	7,872	127	153,259	145,339	155,041	9,702
一般会計分（本）	1,460	1,567	1,545	△ 22	44,157	51,365	45,952	△ 5,413
特別会計分（本）	2,120	2,048	2,190	142	22,282	27,435	29,427	1,992
雑部金会計分（本）	29	47	28	△ 19	362	303	83	△ 220
本庁会計課窓口合計	3,609	3,662	3,763	101	66,801	79,103	75,462	△ 3,641
総合計	11,464	11,407	11,635	228	220,060	224,442	230,503	6,061



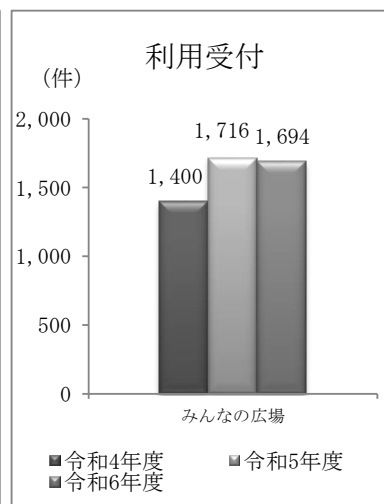
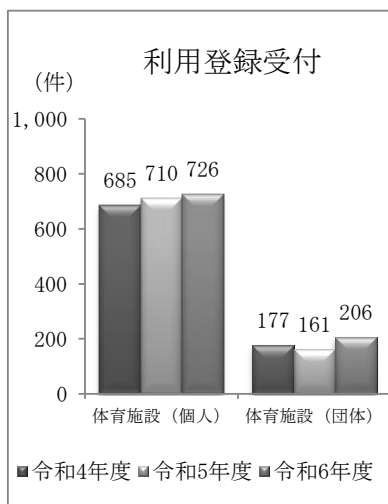
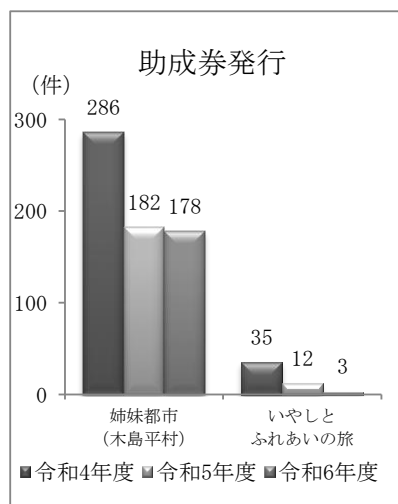
3 スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業

市民の利便性の向上を目的として、スポーツ施設の利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都市・提携宿泊施設の案内や宿泊費助成に関する受付のほか、市民活動の場であるみんなの広場の貸出業務等を行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：5,616千円 令和5年度：5,881千円 令和6年度：6,058千円

・姉妹都市（木島平村）の受付件数について、冬季（12月・1月・2月）利用の減少及び昨年同様スキー教室が教育委員会へ移管されている影響で件数が減少しました。
 ・いやしとふれあいの旅の受付について、手続のワンストップ化のため窓口を旅行会社に一本化したことで、令和6年度をもってスポーツ・保養施設インフォメーションコーナーでの業務取扱は終了することとなりました。
 ・みんなの広場の利用件数は、新型コロナ前の状況に戻っており、前年度より22件減少しているものの、ほぼ横ばい状況となっております。
 ・今後も引き続き、各種受付等における適切な対応に努めていきます。

業務	内容	受付件数（件）			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
助成券発行	姉妹都市（木島平村）	286	182	178	△ 4
	いやしとふれあいの旅	35	12	3	△ 9
	合計	321	194	181	△ 13
利用登録受付	体育施設（個人）	685	710	726	16
	体育施設（団体）	177	161	206	45
	合計	862	871	932	61
利用受付	みんなの広場	1,400	1,716	1,694	△ 22
	総合計	2,583	2,781	2,807	26



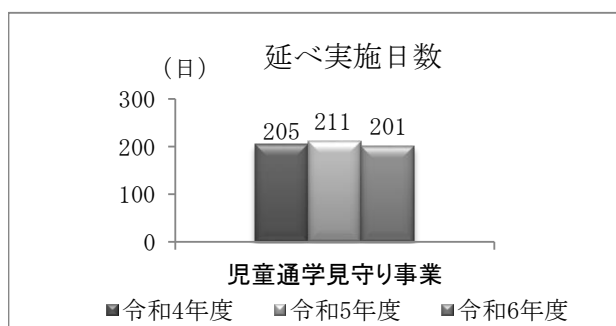
4 児童通学見守り事業

児童の登校時における通学路の安全確保を目的として、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺において、通学する児童に対する声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のための見守りを行います。

<事業費決算額> 令和4年度：861千円 令和5年度：1,021千円 令和6年度：1,051千円

- ・調和小学校の通学路の踏切周辺で、市の事業所管課が指定する日において、児童の交通誘導を行いました。見守り員を2名配置し、踏切の長時間遮断時に児童が駅構内を安全に通過できるように誘導を行いました。
- ・児童の誘導を行うに当たっては、積極的な声掛け・挨拶を励行しました。
- ・今後も引き続き、児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、登校時における児童の交通事故防止に努めていきます。

事業名	延べ実施日数（日）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
児童通学見守り事業	205	211	201	△ 10



5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業

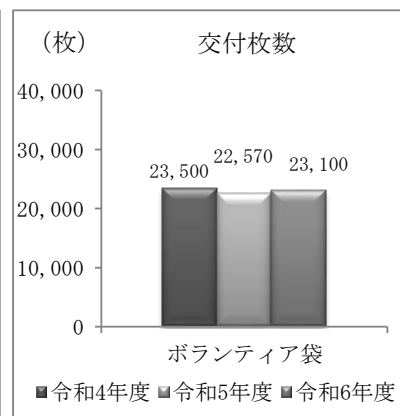
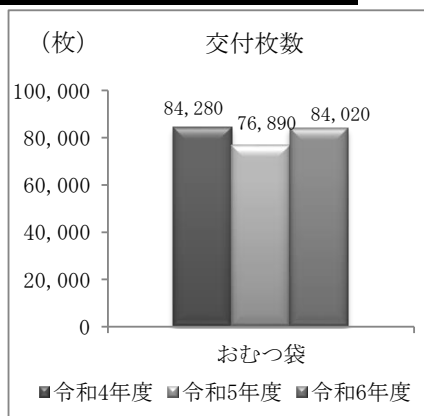
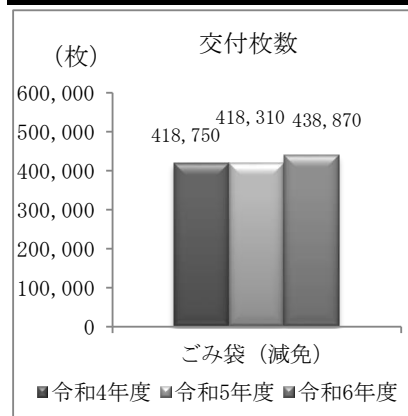
市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの向上を目的として、地域福祉センターの窓口において、家庭系ごみ指定収集袋（減免対象世帯の可燃用・不燃用、おむつ用及びボランティア用）を市民の申請に応じて交付します。

<事業費決算額> 令和4年度：1,355千円 令和5年度：1,347千円 令和6年度：1,704千円

- ・令和6年度は、地域福祉センター改修工事に伴う休館が無かったことから、前年度と比較して交付枚数が増加しました。
- ・令和6年4月から、ふじみ交流プラザにおいても、「おむつ袋」の交付を開始いたしました。
- ・今後も引き続き、丁寧な窓口対応による円滑な交付と適正な在庫管理に努めていきます。

区分	交付枚数（枚）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
ごみ袋（減免）	418,750	418,310	438,870	20,560
おむつ袋	84,280	76,890	84,020	7,130
ボランティア袋	23,500	22,570	23,100	530
合計	526,530	517,770	545,990	28,220

※地域福祉センター10箇所にて実施。
※ふじみ交流プラザはおむつ袋のみ



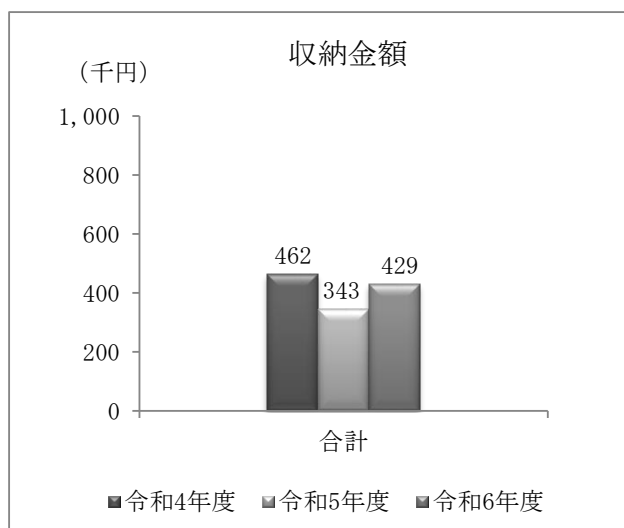
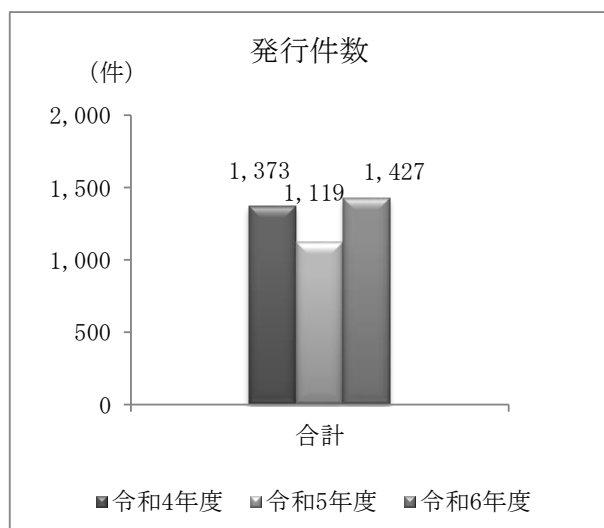
6 諸証明交付受付事業

近隣市民の利便性の向上を目的として、調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で、諸証明交付申請の受付を行い、専用のファクシミリを利用して発行された証明書を、本人確認のうえ交付します。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：4,511千円 令和5年度：4,761千円 令和6年度：6,105千円

- ・調布ヶ丘地域福祉センターは、令和5年度施設の改修工事に伴う休館があったことから、令和6年度は前年度と比較して発行件数、収納金額ともに増加しました。
- ・染地地域福祉センターでは、発行件数、収納金額ともに減少しました。
- ・引き続き窓口サービスの向上に努めていきます。

施設名	発行件数（件）				収納金額（千円）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
調布ヶ丘地域福祉センター	974	273	640	367	344	87	204	117
染地地域福祉センター	399	846	787	△ 59	118	256	225	△ 31
合計	1,373	1,119	1,427	308	462	343	429	86



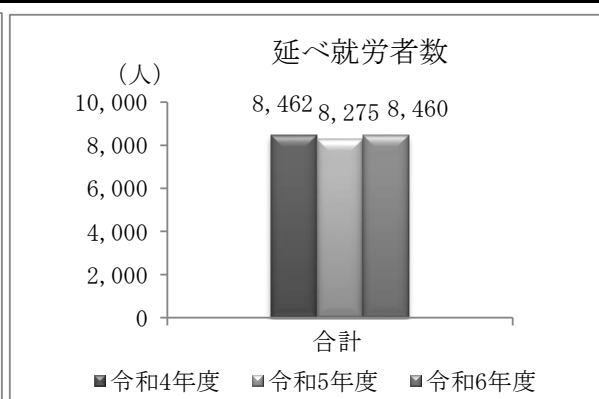
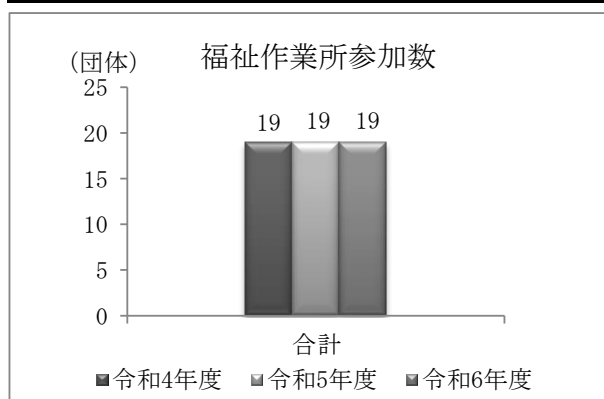
7 各種メール事業〔庁内、施設間、教育会館、都庁メール事業〕

市役所内の各部署、施設間、教育会館及び都庁のメール便における文書等の効率的な集配や障害者の就労の場の確保・提供を目的として、市役所内の文書等を一括して取りまとめ、正確・迅速に集配業務を行うとともに、施設間、教育会館及び都庁の各メール便の運行管理や郵便物の收受・発送業務を行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：23,122千円 令和5年度：23,227千円 令和6年度：25,147千円

・福祉作業所の参加数は、施設間メール7作業所、教育会館メール9作業所、都庁メール3事業所と前年度と同数となりました。障害者の延べ就労者数については、185人増加となりました。
・令和6年度から始まった郵便物運搬業務は、調布郵便局と連絡を取りながら現金書留を含む875、798通の郵便物を滞りなく運搬しました。
・今後も、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、綿密な連絡調整に努めます。

事業名	福祉作業所参加数（団体）				延べ就労者数（人）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
施設間メール事業	7	7	7	0	3,381	3,453	3,509	56
教育会館メール事業	9	9	9	0	4,592	4,328	4,464	136
都庁メール事業	3	3	3	0	489	494	487	△7
合計	19	19	19	0	8,462	8,275	8,460	185



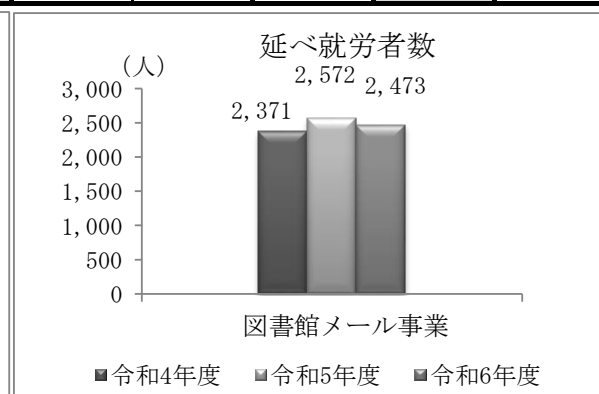
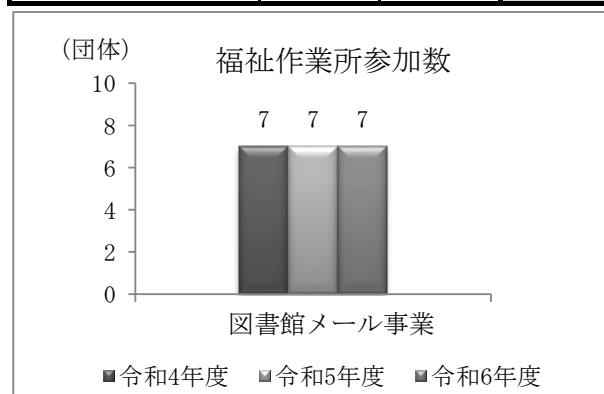
8 図書館メール事業

書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、書籍等の運搬業務を行います（中央図書館の地下書庫から出発し、日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する）。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：7,628千円 令和5年度：7,748千円 令和6年度：7,905千円

・福祉作業所の参加数は、2月に作業所の交代がありましたが、参加数としては7作業所で前年度と同数となりました。障害者の延べ就労者数については、99人の減少となりました。
・調布市福祉作業所等連絡会と連携を図り、報告・連絡・相談を徹底することで円滑な業務の遂行に努めました。
・今後も、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、綿密な連絡調整に努めます。

事業名	福祉作業所参加数（団体）				延べ就労者数（人）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
図書館メール事業	7	7	7	0	2,371	2,572	2,473	△99



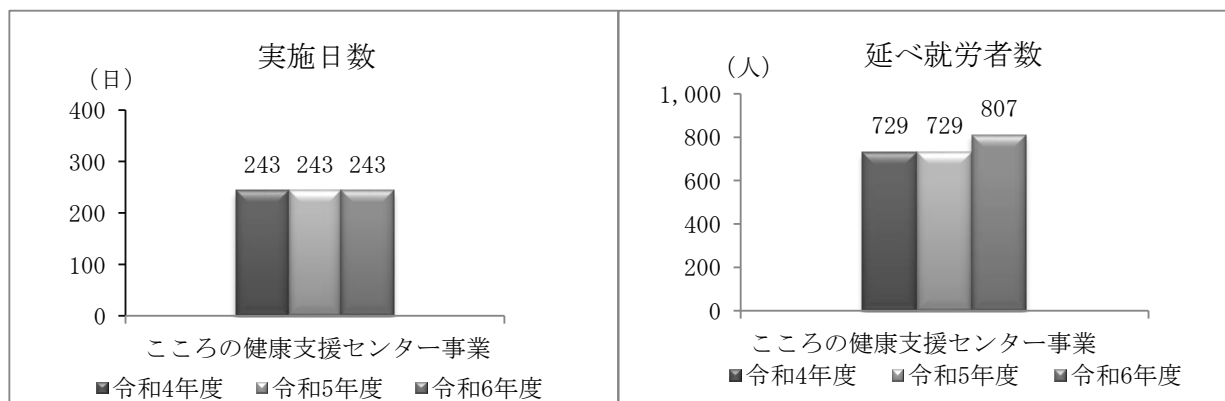
9 こころの健康支援センター事業

常に清潔な施設を維持することによる環境衛生、美観の確保及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：723千円 令和5年度：723千円 令和6年度：790千円

・市の事業所管課が指定する日において、調布市福祉作業所等連絡会と連携して清掃等の業務を実施する中で、継続的に障害者の就労支援につなげました。
・今後も、施設の環境衛生や美観の保持とともに、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	実施日数（日）				延べ就労者数（人）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
こころの健康支援センター事業	243	243	243	0	729	729	807	78



10 公金輸送事業

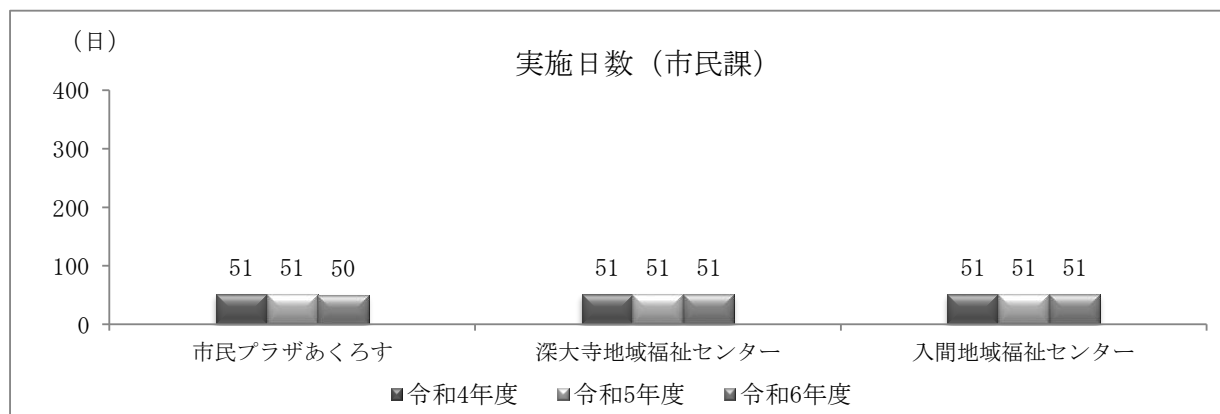
（1）市民課

安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として、市民プラザあくろす内並びに深大寺及び入間の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を輸送します。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：1,944千円 令和5年度：1,525千円 令和6年度：1,526千円

・市の事業所管課が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全、迅速かつ正確な手数料等の輸送に努めました。
・市民プラザあくろすは、7月の業務実施日と休館日が重複しているため、実施日数が1日減少しています。
・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を図り、より安全かつ迅速かつ正確な業務の遂行に努めていきます。

施設名	実施日数（日）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
市民プラザあくろす	51	51	50	△ 1
深大寺地域福祉センター	51	51	51	0
入間地域福祉センター	51	51	51	0



（２）図書館

安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として、市内１０箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日に各分館から預かり輸送します。

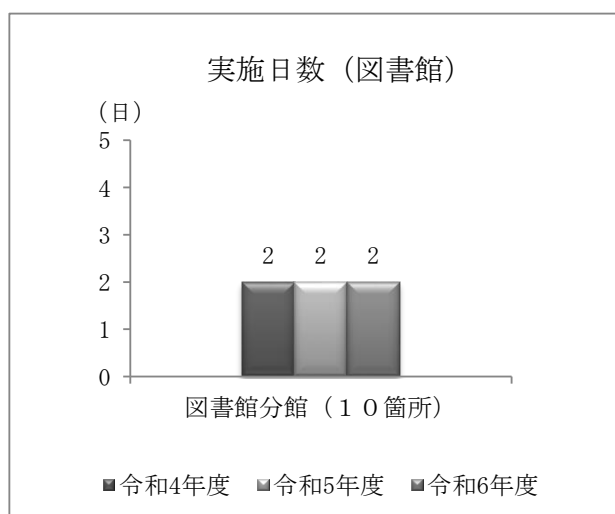
<事業費決算額> 令和４年度：211千円 令和５年度：199千円 令和６年度：199千円

・市の事業所管課が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全かつ迅速にコピー料金等の輸送に努めました。

・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を行い、より安全かつ迅速な業務の遂行に努めていきます。

・令和４年４月から業務の効率化を目的に、コピー料金等の輸送を年２回（１０月・３月）に変更したため、今年度も業務実施日数は、昨年度と同数となりました。

施設名	実施日数（日）			
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	前年度比増減
図書館分館（１０箇所）	2	2	2	0



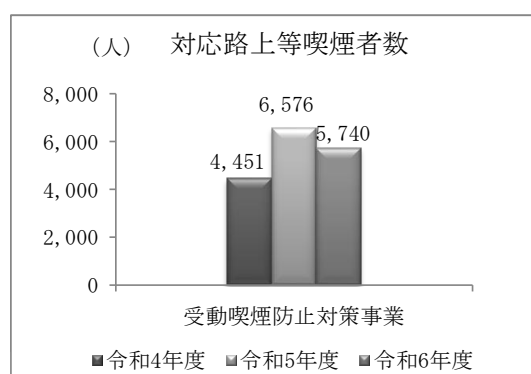
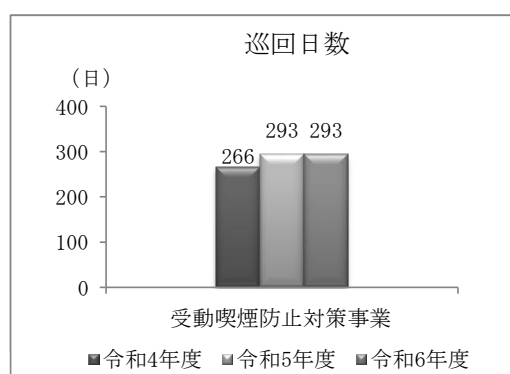
11 受動喫煙防止対策事業

市内の京王線 9 駅周辺に設定されている路上等喫煙禁止区域を巡回し、路上等喫煙者に対する路上等喫煙禁止の周知、啓発及び表示看板等の維持管理を行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：19,049千円 令和5年度：20,891千円 令和6年度：21,014千円

・市の事業所管課と連携を図り、路上等喫煙禁止区域での喫煙禁止や受動喫煙による身体への悪影響等に関する啓発及び表示看板等の維持管理を行い、市民が健康に暮らせるまちづくりに寄与しました。
・協力事業者と連携を図ることにより、広範囲にわたる路上等喫煙禁止区域における業務の適切かつ効率的な遂行に努めました。
・令和4年10月から調布駅周辺の夜間帯（木・金・土曜日の午後10時～午前0時）の巡回を開始し、夜間の喫煙及び受動喫煙の防止に努めました。
・今後も、市の事業所管課と協議しながら地域の事情を考慮し、巡回場所や巡回時間、実施内容等の工夫により、一層の業務の効率化や本事業による成果の向上に努めていきます。

事業名	巡回日数（日）				対応路上等喫煙者数（人）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
受動喫煙防止対策事業	266	293	293	0	4,451	6,576	5,740	△ 836



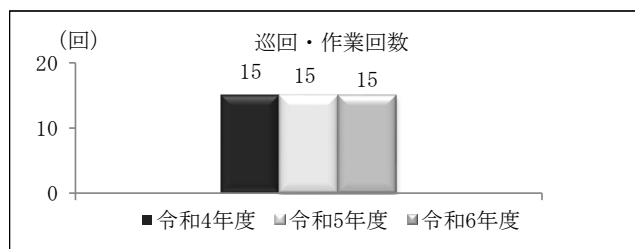
12 図書館分館等整備事業

調布市立図書館分館等の5箇所（深大寺分館、緑ヶ丘分館、若葉分館、染地分館、高架下資料保存庫）において、施設の美観の保持等を目的として、敷地内の除草作業等を行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：169千円 令和5年度：169千円 令和6年度：169千円

・除草作業について、市の事業所管課と連携を図りながら、迅速かつ丁寧な作業を実施することにより、市民が快適に施設を利用できるよう努めました。
・今後も現場の状況等を踏まえつつ、市の事業所管課と連携しながら、巡回回数や作業内容等の改善を検討し、サービスの向上に努めていきます。

区分	巡回・作業回数（回）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
深大寺分館	3	3	3	0
緑ヶ丘分館	3	3	3	0
若葉分館	3	3	3	0
染地分館	3	3	3	0
高架下資料保存庫	3	3	3	0
合計	15	15	15	0



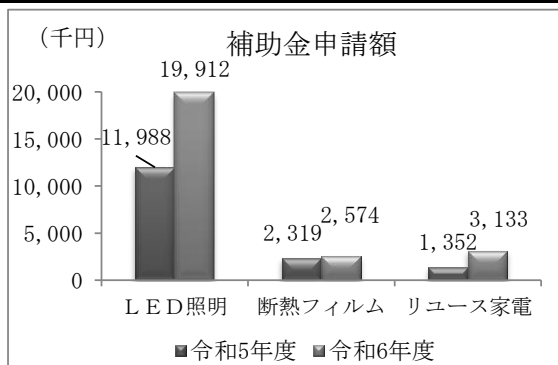
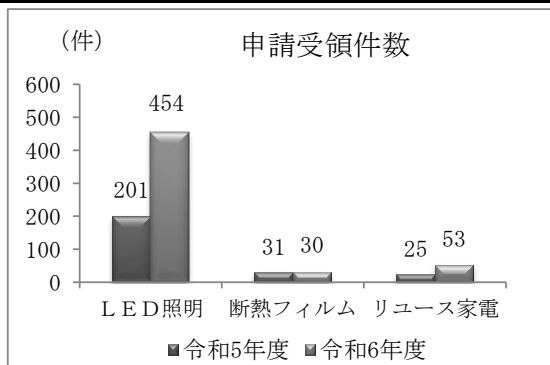
13 一般家庭向け省エネ機器設置等補助事業

市が東京都から交付を受けた補助金を、LED照明設置等によりCO₂の排出削減に協力していただいた市民に、適切かつ速やかに給付できるよう努め、ゼロカーボンシティ調布のまちづくりを推進します。

＜事業費決算額＞ 令和5年度：3,232千円 令和6年度：6,997千円

・市の事業所管課及び一般社団法人調布未来のエネルギー協議会と連携し、LED照明設置等補助金の交付申請受付及び簡易的な書類審査、リストの作成、給付通知書の交付等の作業を正確かつ迅速に行いました。
・業務従事者については福祉雇用促進のため、「ちょうふ若者サポートステーション」及び「就労支援室ライズ」から就労困難者をトライアル雇用として受け入れ、就労活動支援を行いました。

区分	申請受領件数（件）※同一者による複数種の申請も含む				補助金申請額（千円）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
LED照明		201	454	253		11,988	19,912	7,924
断熱フィルム		31	30	△1		2,319	2,574	255
リユース家電		25	53	28		1,352	3,133	1,781
合計		257	537	280		15,659	25,619	9,960



14 調布駅前広場自転車乗入れに対する声掛け事業

調布駅前広場の改修工事に伴い、自転車走行者の広場乗入れを防止し、歩行者等の安全を守り、良好な交通環境の形成に寄与します。

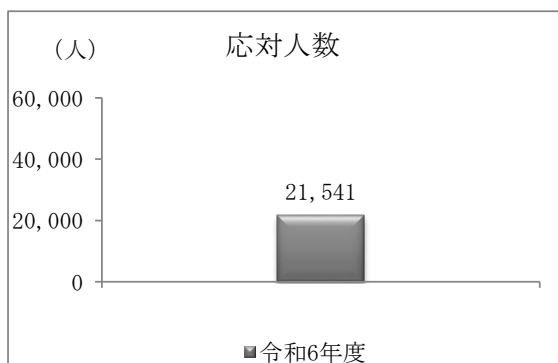
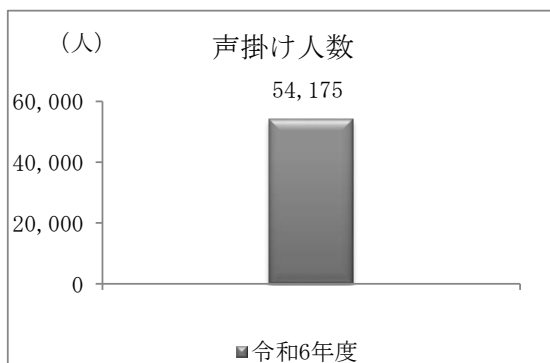
＜事業費決算額＞ 令和6年度：5,895千円

・公益社団法人調布市シルバー人材センター及び市内警備会社と連携して適切な業務遂行を図りました。
・市の事業所管課との連絡調整を密に行い、通行者に対する丁寧な案内に加え、自転車等駐車対策事業における業務と連携することにより、効率的な事業運営に努めました。

区分	声掛け人数（人）				対応人数（人）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
実施結果			54,175	54,175			21,541	21,541

※声掛け人数…自転車に乗車しながら通行している人に声掛けした人数

※対応人数…声掛けした結果、自転車を降車して通行してくれた人数



【管理運営事業実績】

1 自転車等駐車対策事業

市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センター等と連携し、有料自転車等駐車場、暫定自転車等駐車場、自転車等保管所の管理運営及び自転車等の誘導・撤去を総合的に実施します。

<事業費決算額> 令和4年度：263,467千円 令和5年度：265,232千円 令和6年度：272,745千円

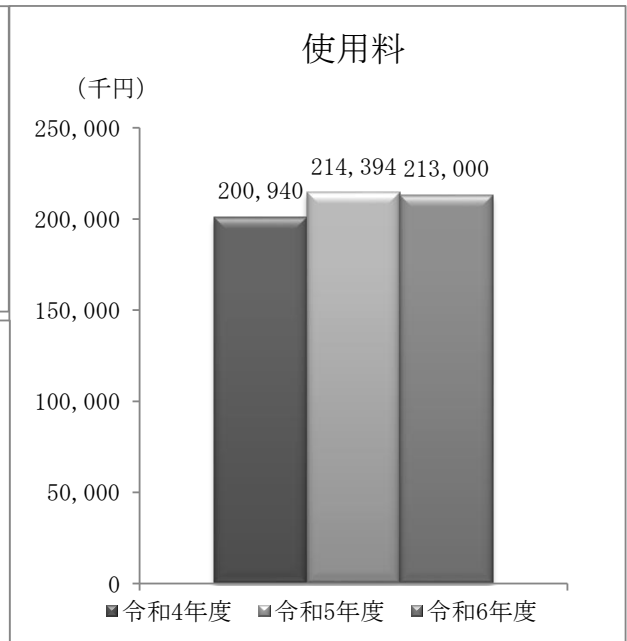
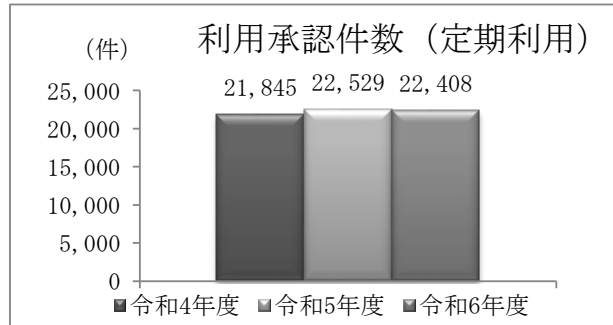
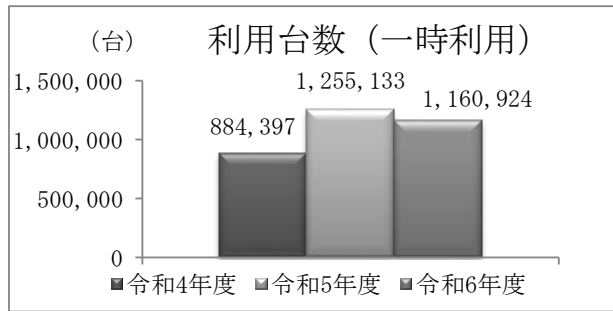
(1) 有料自転車等駐車場管理運営事業

・昨年度に引き続き、令和8年3月のFOMA（3G）回線終了を見据え、一部の自転車等駐車場管理機器の通信改修工事を市の事業所管課と連携し、適切に対応しました。
 ・自転車等駐車場等を活用したシェアサイクル事業について、公社の社会実証実験への参加は令和3年度に終了しましたが、市の事業所管課からの要請により、シェアサイクルスペース清掃などの協力を継続しました。
 ・令和6年4月から令和6年10月末まで国領西自転車自転車等駐車場の隣接道路拡幅工事に伴い、同駐車場を一時閉鎖したうえで、場内の改修工事を事業所管課と連携し、適切に対応しました。
 ・令和7年2月、柴崎駅周辺2箇所の自転車駐車場の機器更新を事業所管課と連携し、適切に対応しました。
 ・今後も市の事業所管課と連携を図りながら、課題を踏まえた迅速かつ適切な対応に努めるとともに、接遇及びサービスの一層の向上に努めます。

【機械式自転車等駐車場】

施設名	区分	一時利用台数（台）、定期利用承認件数（件）				使用料（千円）			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
仙 川 北 自 転 車 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	494	502	423	△ 79	1,767	1,806	1,602	△ 204
仙 川 南 自 転 車 駐 車 場	一時利用	51,203	61,554	61,783	229	6,245	7,319	7,466	147
	定期利用	1,015	1,023	1,060	37	3,541	3,575	3,835	260
仙 川 南 第 2 自 転 車 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	2,148	2,274	2,359	85	13,028	13,575	13,909	334
つつじヶ丘北 自 転 車 駐 車 場	一時利用	12,920	12,744	12,821	77	1,736	1,706	1,692	△ 14
	定期利用								
つつじヶ丘北第2 自 転 車 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	580	595	553	△ 42	2,321	2,360	2,328	△ 32
つつじヶ丘北第3 自 転 車 駐 車 場	一時利用	7,590	7,667	7,653	△ 14	967	967	976	9
	定期利用	297	299	307	8	1,349	1,360	1,347	△ 13
つつじヶ丘北第4 自 転 車 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	147	135	164	29	915	906	1,082	176
つつじヶ丘南 自 転 車 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	420	390	381	△ 9	2,323	2,189	2,339	150
つつじヶ丘西第2 自 転 車 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	499	556	602	46	1,884	1,993	2,211	218
柴 崎 東 自 転 車 駐 車 場	一時利用	34,236	31,848	32,814	966	4,153	3,869	3,950	81
	定期利用	1,070	1,035	994	△ 41	4,606	4,456	4,364	△ 92
柴 崎 南 自 転 車 等 駐 車 場	一時利用	13,074	13,122	11,557	△ 1,565	1,594	1,648	1,444	△ 204
	定期利用	459	466	422	△ 44	1,804	1,854	1,731	△ 123
国 領 北 自 転 車 駐 車 場	一時利用	7,219	7,643	13,265	5,622	833	880	1,539	659
	定期利用	270	249	229	△ 20	1,282	1,136	1,148	12
国 領 東 路 上 自 転 車 等 駐 車 場	一時利用	43,942	47,674	53,028	5,354	5,480	5,952	6,872	920
	定期利用	1,451	1,462	1,623	161	7,208	7,302	8,054	752
国 領 西 自 転 車 等 駐 車 場	一時利用	42,261	50,908	12,130	△ 38,778	5,806	6,907	1,623	△ 5,284
	定期利用	434	709	409	△ 300	2,160	3,051	2,021	△ 1,030
布 田 東 路 上 自 転 車 等 駐 車 場	一時利用	9,611	9,817	10,140	323	1,188	1,217	1,230	13
	定期利用	329	319	397	78	1,883	1,946	2,023	77
調 布 南 第 1 自 転 車 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	1,953	1,995	2,022	27	11,149	11,252	11,798	546
調 布 南 第 2 自 転 車 駐 車 場	一時利用	293,667	303,247	296,320	△ 6,927	36,771	38,177	37,350	△ 827
	定期利用								
調 布 南 第 3 路 上 自 転 車 駐 車 場	一時利用	125,365	447,718	380,503	△ 67,215	1,173	5,217	5,793	576
	定期利用								
調 布 東 第 1 路 上 自 転 車 等 駐 車 場	一時利用	17,405	18,588	18,467	△ 121	2,955	3,154	3,127	△ 27
	定期利用	401	402	402	0	2,919	3,071	3,044	△ 27
調 布 東 第 2 路 上 自 転 車 等 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	1,228	1,261	1,254	△ 7	4,837	4,929	4,963	34
調 布 東 第 3 自 転 車 等 駐 車 場	一時利用								
	定期利用	1,768	1,765	1,861	96	7,355	7,641	7,941	300

施設名	区分	一時利用台数（台），定期利用承認件数（件）				使用料（千円）			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
調布西第1路上 自転車駐車場	一時利用	14,263	15,252	14,844	△ 408	1,663	1,740	1,678	△ 62
	定期利用	1,284	1,306	1,260	△ 46	4,064	4,171	4,354	183
調布西第2路上 自転車等駐車場	一時利用	13,677	14,395	14,040	△ 355	1,657	1,759	1,753	△ 6
	定期利用	808	866	815	△ 51	3,586	3,817	3,769	△ 48
調布西第3 自転車等駐車場	一時利用	18,092	24,609	24,587	△ 22	3,213	4,204	4,314	110
	定期利用								
西調布北第1 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	170	215	190	△ 25	887	1,069	971	△ 98
西調布南第1 自転車等駐車場	一時利用	30,737	37,209	38,789	1,580	3,927	4,703	4,865	162
	定期利用	1,294	1,293	1,426	133	4,276	4,396	4,747	351
西調布南第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	500	593	526	△ 67	2,709	3,208	2,853	△ 355
西調布南第3 自転車等駐車場	一時利用	35,696	39,227	43,917	4,690	4,479	5,075	5,827	752
	定期利用	391	319	289	△ 30	1,738	1,551	1,473	△ 78
飛田給北 自転車駐車場	一時利用	65,951	59,752	59,690	△ 62	8,139	7,343	7,381	38
	定期利用	1,122	1,065	1,035	△ 30	5,834	5,566	5,522	△ 44
飛田給南 自転車等駐車場	一時利用								
	定期利用	123	150	144	△ 6	1,303	1,281	1,292	11
京王多摩川 自転車等駐車場	一時利用	47,488	52,159	54,576	2,417	6,103	6,568	6,864	296
	定期利用	1,135	1,234	1,202	△ 32	5,481	5,938	5,900	△ 38
京王多摩川東 オートバイ駐車場	一時利用								
	定期利用	55	51	59	8	649	590	635	45
合計	一時利用	884,397	1,255,133	1,160,924	△ 94,209	98,082	108,405	105,744	△ 2,661
	定期利用	21,845	22,529	22,408	△ 121	102,858	105,989	107,256	1,267
	計	906,242	1,277,662	1,183,332	△ 94,330	200,940	214,394	213,000	△ 1,394



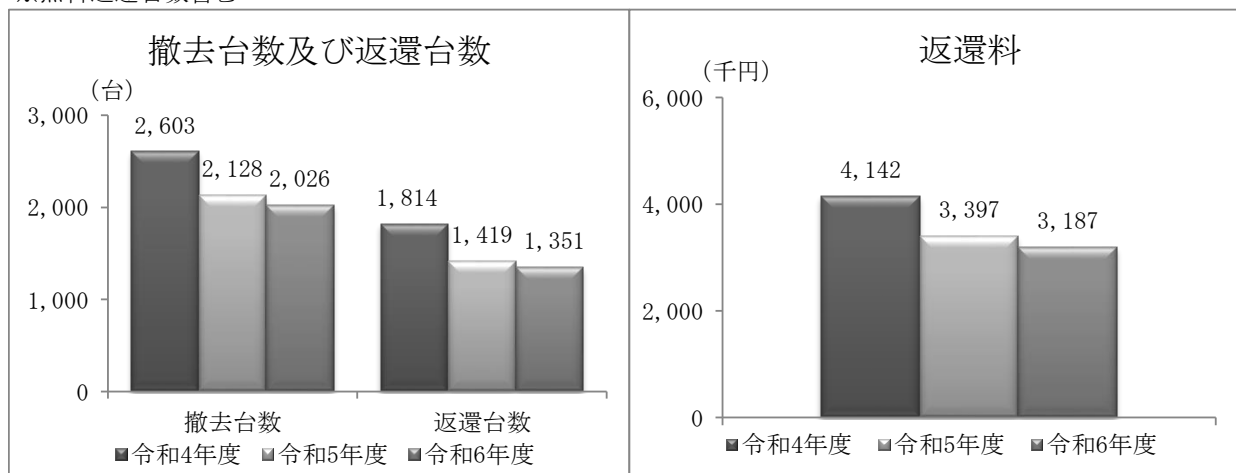
(2) 自転車等保管所管理運営事業及び自転車等誘導・撤去事業

- ・調布南第3路上自転車駐車場の整備が進められたことや適切な誘導・放置自転車撤去により、上石原自転車等保管所への撤去台数が減少しました。
- ・問合せに24時間対応可能なコールセンターを活用し、迅速かつ適切な案内等に努めました。
- ・自転車等保管所での返還率（撤去台数に対する返還台数の割合）は、66.7%となりました（昨年同様）。
- ・今後も、市の事業所管課と連携しながら、より効果的、効率的な放置自転車対策に努めます。

【自転車等撤去及び返還】

施設名	区分	撤去台数（台）				返還台数（台）及び返還料（千円）			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
上石原自転車等保管所	自転車	1,354	878	850	△ 28	942	511	501	△ 10
	オートバイ	7	12	5	△ 7	5	9	3	△ 6
(返還料)	自転車					2,497	1,182	1,115	△ 67
	オートバイ					25	45	15	△ 30
つつじヶ丘自転車等保管所	自転車	1,226	1,225	1,158	△ 67	855	889	833	△ 56
	オートバイ	16	13	13	0	12	10	14	4
(返還料)	自転車					1,600	2,120	1,987	△ 133
	オートバイ					20	50	70	20
撤去台数 返還台数 合計	自転車	2,580	2,103	2,008	△ 95	1,797	1,400	1,334	△ 66
	オートバイ	23	25	18	△ 7	17	19	17	△ 2
計		2,603	2,128	2,026	△ 102	1,814	1,419	1,351	△ 68
返還料 合計	自転車					4,097	3,302	3,102	△ 200
	オートバイ					45	95	85	△ 10
計						4,142	3,397	3,187	△ 210
返還率						69.7%	66.7%	66.7%	0%

※無料返還台数含む



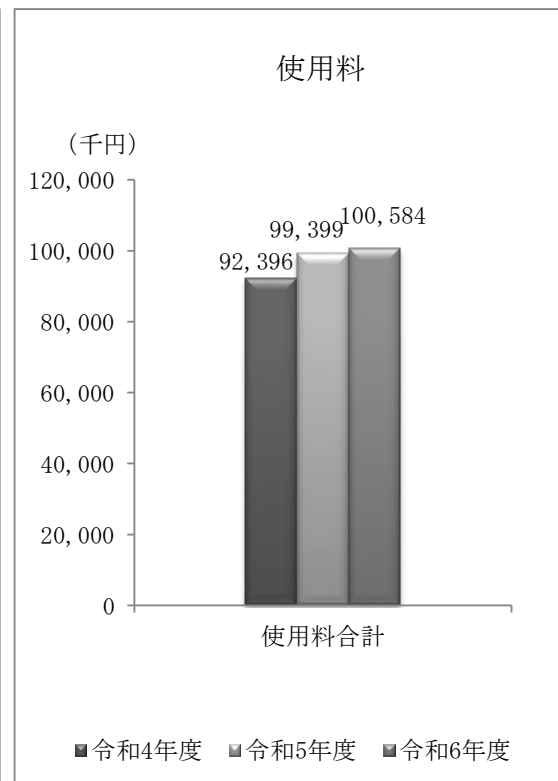
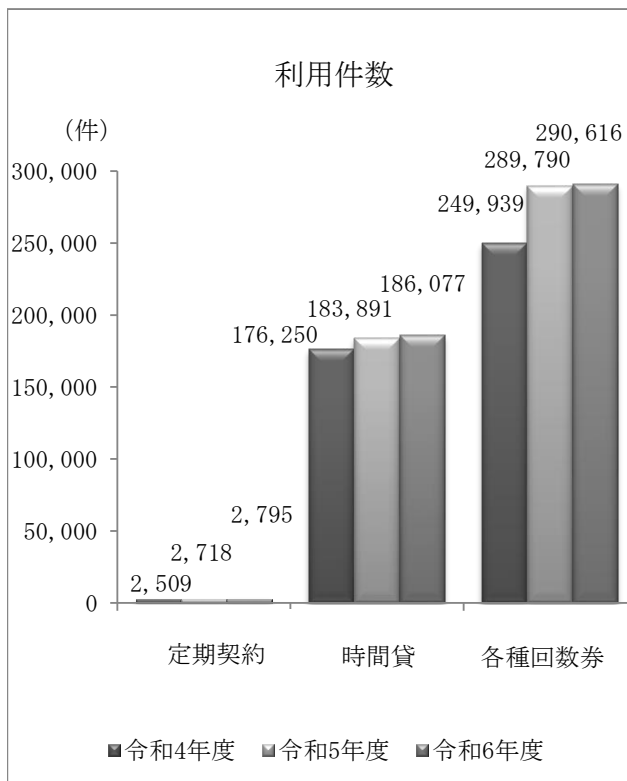
2 自動車駐車場事業

市民の利便性の向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：37,436千円 令和5年度：37,713千円 令和6年度：37,323千円

・国領駅周辺の民間駐車場の閉鎖による影響もあり、定期契約者が増加したことから、令和6年度途中から空き待ち予約の状態になりました。
 ・ココスクエア調布ビルの利用者が増加したことから、回数券の売上げ、利用件数とも増加しました。
 ・今後も利用者が快適に施設を利用できるよう、接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全確保に努めていきます。

区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
定期契約	2,509	2,718	2,795	77	46,332	49,581	50,493	912
時間貸	176,250	183,891	186,077	2,186	16,943	17,745	17,694	△ 51
各種回数券	249,939	289,790	290,616	826	29,121	32,073	32,397	324
合計	428,698	476,399	479,488	3,089	92,396	99,399	100,584	1,185



3 体育施設事業

市民等の体育，レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに，身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として，公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し，各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：83,006千円 令和5年度：85,280千円 令和6年度：61,595千円

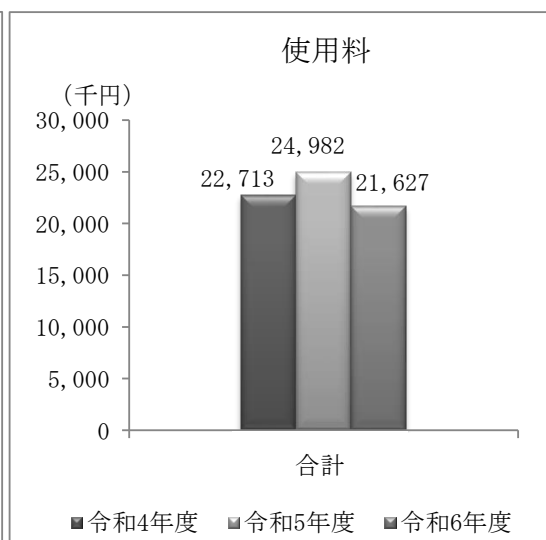
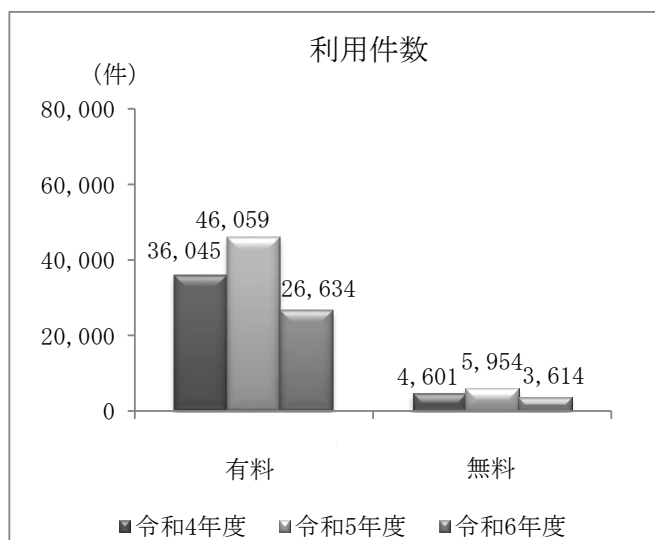
・市民プール運営事業については，設備等の不具合のため，市所管課が施設全体の劣化度調査を行いました。安全・安心なプール運営のためには，当該調査を踏まえた対応が必要であることから，令和6年度の市民プール開設は中止となりました。

・全施設の定期巡回（1回/月）を行い，市の事業所管課と連携したきめ細かな修繕等を実施しました。

・施設管理員を対象に自衛消防訓練及び普通救命講習を実施し，施設の適切な管理運営に努めました。

・今後も引き続き，利用者が快適に施設を利用できるよう，接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全性の確保に努めて参ります。

施設名	区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
市民プール	有料	10,685	20,015		△ 20,015	1,170	2,769		△ 2,769
	無料	152	1,771		△ 1,771				
市民野球場	有料	407	461	478	17	563	620	553	△ 67
	無料	0	0	61	61				
多摩川スポーツセンター	有料	7,905	8,035	7,960	△ 75	5,844	5,927	5,715	△ 212
	無料	180	180	216	36				
深大寺スポーツセンター	有料	3,363	3,466	3,269	△ 197	2,126	2,174	2,063	△ 111
	無料	0	0	0	0				
緑ヶ丘スポーツセンター	有料	4,159	4,346	4,253	△ 93	9,938	10,390	10,164	△ 226
	無料	0	0	0	0				
西体調布館	有料	1,956	1,969	2,467	498	2,266	2,287	2,280	△ 7
	無料	532	530	523	△ 7				
調布道中場	有料	7,215	7,429	7,855	426	664	680	711	31
	無料	3,737	3,473	2,814	△ 659				
調布中スト	有料	355	338	352	14	142	135	141	6
	無料	0	0	0	0				
合計	有料	36,045	46,059	26,634	△ 19,425	22,713	24,982	21,627	△ 3,355
	無料	4,601	5,954	3,614	△ 2,340				
	計	40,646	52,013	30,248	△ 21,765	22,713	24,982	21,627	△ 3,355



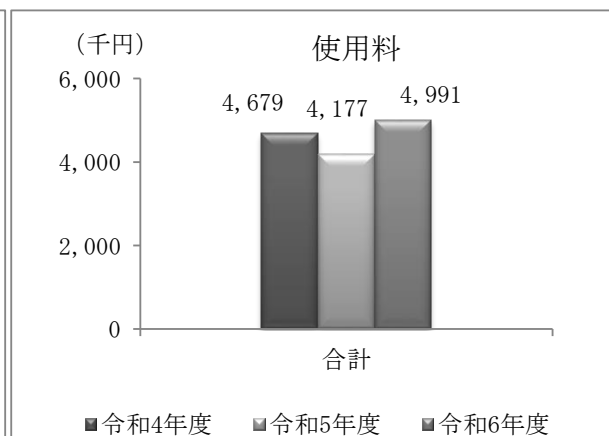
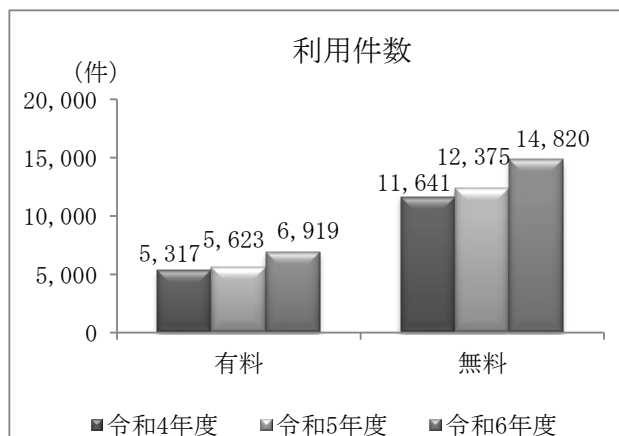
4 地域福祉センター事業

地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯ときずなを深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるようにします。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：65,714千円 令和5年度：67,854千円 令和6年度：69,909千円

- ・令和5年度にインターネット予約システムを導入してから2年目となる令和6年度は、全利用件数21,739件のうち、インターネット予約件数は20,799件で、95%を超える利用者がインターネット予約を活用しました。
- ・令和6年9月に市所管課による「個人情報を取り扱う契約業務における実地検査」が行われ、「改善を求める事項なし」との検査結果を得ました。
- ・令和7年1月から深大寺地域福祉センターのエレベーターの設置、内装及び外構等の改修工事（10箇月間）が施工開始し、令和7年4月からの休館に向けての準備を市の事業所管課と連携して行いました。
- ・地域福祉センター利用者懇談会を例年通り年2回開催し、AEDの使用方法、災害時の避難方法について利用者へ説明を行いました。
- ・市との災害時における協力に関する協定書の締結を受け、入間地域福祉センターにて、災害時における避難所開設手順などの訓練を行いました。
- ・今後も利用者が快適に施設を利用できるよう、接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全性の確保に努めていきます。

施設名	区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
金子	有料	459	532	741	209	391	380	504	124
	無料	1,476	1,551	1,759	208				
西部	有料	111	138	119	△ 19	87	110	94	△ 16
	無料	1,390	1,535	1,519	△ 16				
調布ヶ丘	有料	729	243	746	503	515	103	441	338
	無料	1,712	624	2,241	1,617				
染地	有料	117	322	428	106	124	272	361	89
	無料	456	1,244	1,451	207				
緑ヶ丘	有料	360	424	511	87	412	354	427	73
	無料	1,520	1,561	1,604	43				
菊野台	有料	404	417	577	160	343	317	488	171
	無料	1,372	1,563	1,620	57				
富士見	有料	192	247	296	49	132	191	147	△ 44
	無料	1,094	1,203	1,205	2				
下石原	有料	462	407	450	43	420	289	300	11
	無料	872	912	1,216	304				
入間	有料	1,784	1,979	2,233	254	1,523	1,433	1,512	79
	無料	1,027	1,228	1,388	160				
深大寺	有料	699	914	818	△ 96	732	728	717	△ 11
	無料	722	954	817	△ 137				
合計	有料	5,317	5,623	6,919	1,296	4,679	4,177	4,991	814
	無料	11,641	12,375	14,820	2,445				
	計	16,958	17,998	21,739	3,741	4,679	4,177	4,991	814



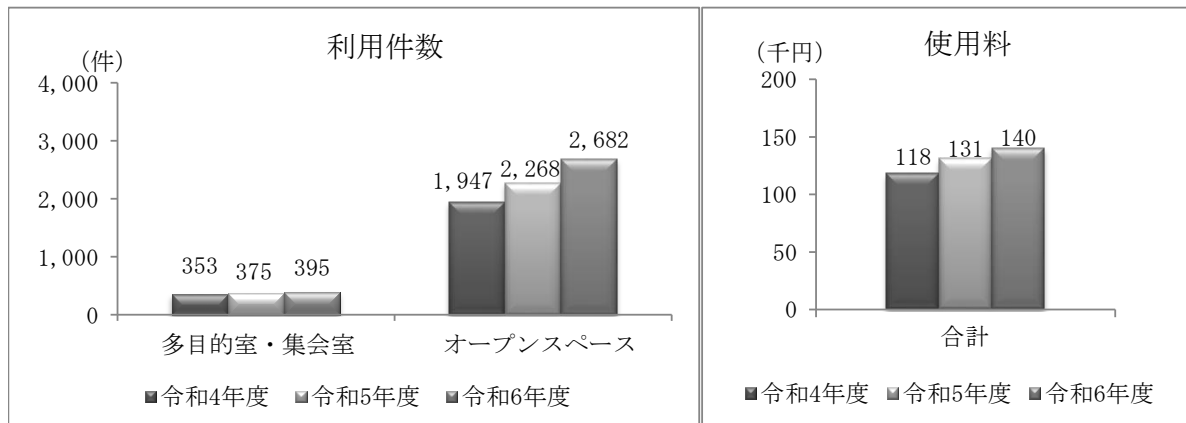
5 青少年交流館事業

快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代同士及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：5,830千円 令和5年度：5,910千円 令和6年度：6,055千円

- ・令和5年度と比較して、新規の登録団体が若干増加しました。オープンスペースでは児童が複数人で来館したこと等により、利用件数が増加しました。
- ・当該施設は、子どもの家としても位置付けられており、子どもの安全を守ることを第一に、年1回の自衛消防訓練に管理員全員参加で取り組みました。
- ・今後も、青少年をはじめとした利用者が快適、安全に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
多目的室・集会室	353	375	395	20	118	131	140	9
オープンスペース	1,947	2,268	2,682	414				
合計	2,300	2,643	3,077	434	118	131	140	9



6 教育会館事業

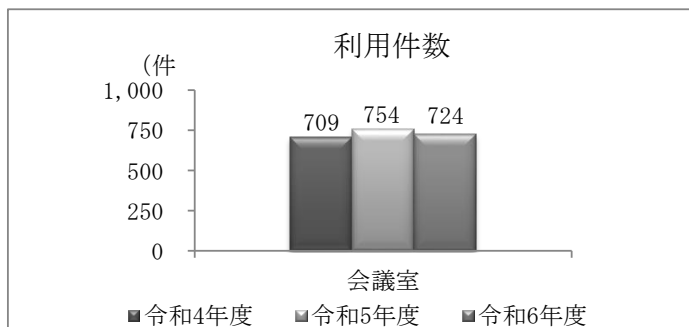
施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置されている会議室の利用に関する手続や問合せに対応し、会議室の円滑な利用を促進します。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：3,354千円 令和5年度：3,463千円 令和6年度：3,729千円

- ・上半期の利用が減少したことにより、若干利用件数が減少しました。
- ・夜間、土曜日、日曜日、祝日でも安心して利用できるよう、市の事業所管課と連携を図り、会議室の円滑な貸出や整備に努めました。
- ・今後も、会議室の案内や電話対応には、丁寧、親切を心掛け、市の事業所管課と連携を図りながら、安全で快適に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数（件）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
会議室	709	754	724	△ 30

※公社受託時間帯の集計
(夜間・土曜日・日曜日・祝日)



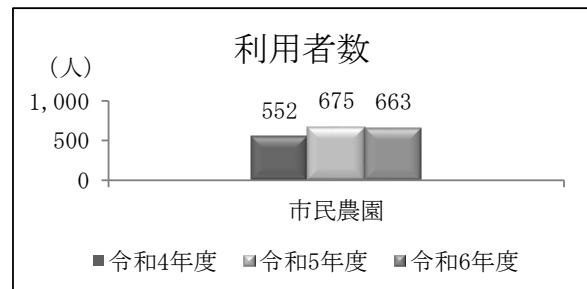
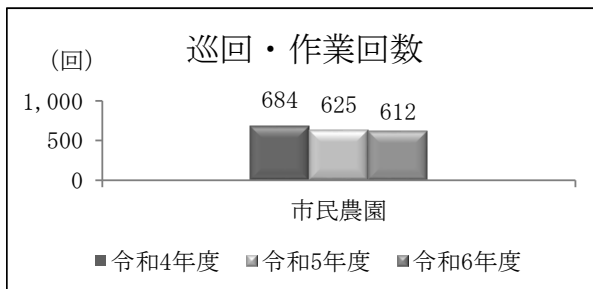
7 市民農園事業

市民が園芸を通して土に親しみ、生産の喜びを味わうことにより、健康でゆとりのある生活の実現に資するとともに、良好な都市環境の形成を図ることを目的として、市民農園の日常管理や利用者対応等を行います。

<事業費決算額> 令和4年度：7,161千円 令和5年度：7,240千円 令和6年度：8,262千円

・市の事業所管課と連携しながら、利用者が快適に園芸を行うことができるよう、市民農園の巡回をはじめ、除草・区画整備等の作業を行うほか、園内設備や周辺環境の整備に努めました。
・令和6年度は新規開設農園2箇所（東つつじヶ丘・深大寺南町第3）が6月から加わり、全14農園となりました。また、令和7年度切替農園5箇所（上石原・小島町・深大寺東町・下石原第2・若葉町）の耕運・整地等を行い、市の事業所管課と連携しながら開園準備に向けて円滑な業務の遂行に注力しました。
・今後も利用者ニーズや現場の状況等を踏まえ、市の事業所管課と連携しながら、巡回回数や作業内容等の改善を検討し、サービスの向上に努めていきます。

区分	巡回・作業回数（回）				利用者数（人）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
市民農園	625	658	612	△ 46	675	721	663	△ 58



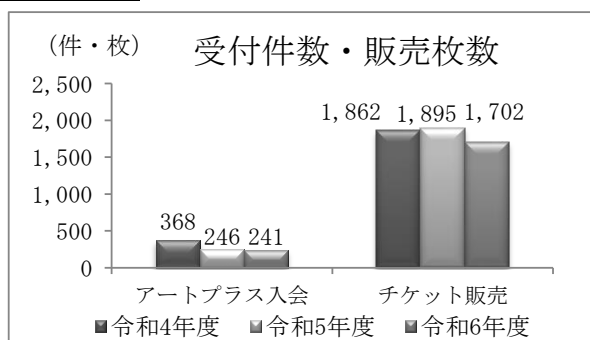
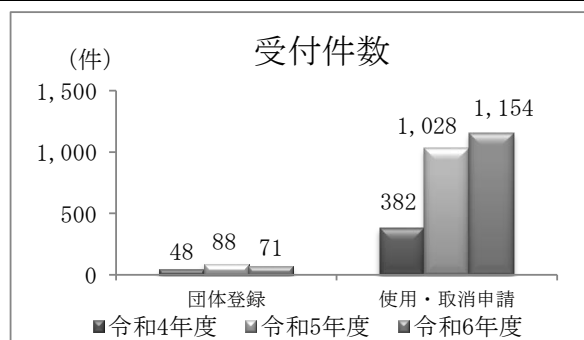
8 せんがわ劇場事業

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営を行うせんがわ劇場において、施設の円滑な利用を図るため、施設の利用案内や各種手続、問合せ等に適切かつ迅速に対応します。

<事業費決算額> 令和4年度：10,546千円 令和5年度：10,749千円 令和6年度：11,330千円

・調布市文化・コミュニティ振興財団と連携し、円滑な業務の遂行やサービス向上に努めました。
・施設の使用申請受付や各種利用案内のほか、公演のチケット販売、調布市文化・コミュニティ振興財団の会員登録サービス「ちょうふアートプラス」の入会受付等に対応しました。また、施設使用料や公演チケット販売に関するキャッシュレス決済にも対応し利用者へのサービス向上に努めました。
・今後も引き続き、事業推進会議を通して職員間の情報共有を図り、調布市文化・コミュニティ振興財団と連携しながら、より良いサービスの提供に努めていきます。

区分	受付件数・販売枚数			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
団体登録	48	88	71	△ 17
使用・取消申請	382	1,028	1,154	126
合計	430	1,116	1,225	109
アートプラス入会	368	246	241	△ 5
チケット販売	1,862	1,895	1,702	△ 193
合計	2,230	2,141	1,943	△ 198



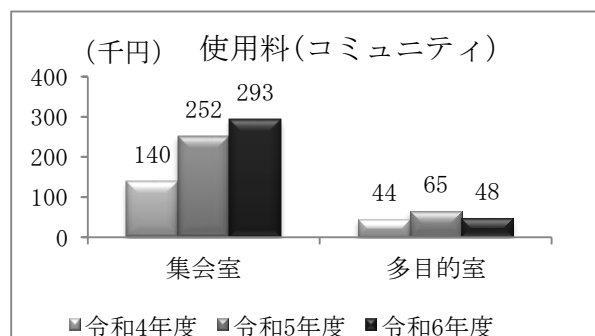
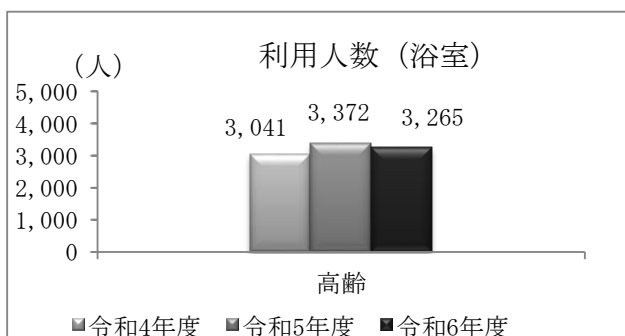
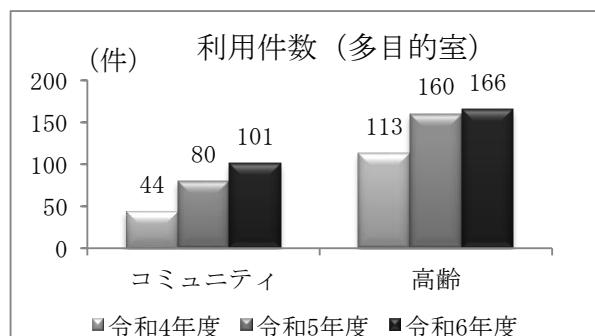
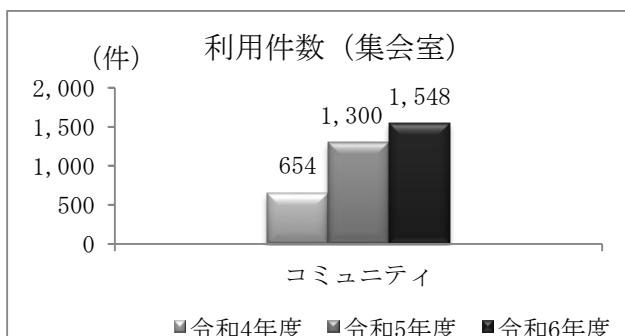
9 ふじみ交流プラザ事業

地域交流の促進や高齢者の社会参加・生きがいのづくり、健康づくりの場の提供を行う施設として、快適で安全な場所の提供を目的とし、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の管理運営を行います。また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めていきます。

＜事業費決算額＞ 令和4年度：23,821千円 令和5年度：20,677千円 令和6年度：23,164千円

・施設開館から3年目となり、施設の認知度が向上したことで、集会室及び多目的室の利用件数が増加しました。
 ・毎月、季節ごとのテーマに合わせて、集会室のガラス面及び館内通路の壁面に折り紙や絵画等を用いた館内装飾を実施しました。装飾作業については、複数の福祉作業所へ委託することにより、障害者の就労機会の提供につなげました。
 ・令和6年9月に市所管課による「個人情報を取り扱う契約業務における実地検査」が行われ、「改善を求める事項なし」との検査結果を得ました。
 ・令和6年10月から、使用料のキャッシュレス決済が導入され、管理員への機器操作研修を事業所管課と連携して、適切に実施しました。
 ・令和6年10月に、市、福祉作業所等連絡会及び市民サービス公社の共催イベント「ふじみアート＆フードキャンプ2024」を開催しました。来場者は185人、フードドライブで御協力いただいた食品（348個・65kg）は全てフードバンク調布へ寄付しました。
 ・今後も利用者が快適に施設を利用できるよう、接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全性の確保に努めていきます。

区分	事業	利用件数（件） ※浴室は人数				使用料（千円）			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減
コミュニティ	集会室	654	1,300	1,548	248	140	252	293	41
	多目的室	44	80	101	21	44	65	48	△ 17
高齢	多目的室	113	160	166	6				0
	浴室	3,041	3,372	3,265	△ 107				0
合計		3,852	4,912	5,080	168	184	317	341	24



※高齢区分での多目的室利用は、無料扱いとなります。

4 役員・会議等に関する事項

(1) 役員等名簿

(令和7年3月31日現在)

ア 評議員

役 職 名	氏 名
評議員	今 井 隆 司
評議員	岩 渕 祐 二
評議員	相 田 英 俊
評議員	菅 野 秀 樹
評議員	長 田 秀 夫

イ 理事及び監事

役 職 名	氏 名
理事長	江 田 信 久
理事	北 川 秀 秋
理事	箕 輪 久 子
理事	小 柳 栄
理事	渡 辺 直 樹
理事	徳 永 孝 正
監事	内 山 治 彦
監事	野 澤 薫

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	結果
令和6年4月26日（金） （第1回通常）	・ 令和5年度事業報告及び決算について ・ 理事候補者名簿について（6件） ・ 監事候補者名簿について（2件） ・ 評議員候補者名簿について（5件） ・ 定時評議員会の招集について ・ 中期経営計画令和5年度下半期進捗状況等について ・ 補正予算（令和5年度第50号～第79号）	可決 可決 可決 可決 可決 報告 報告
令和6年5月15日（水） （第1回臨時：決議省略）	・ 理事長の選定について	可決
令和6年11月5日（火） （第2回臨時）	・ 上半期理事長の職務執行状況について ・ 中期経営計画令和6年度上半期進捗状況等について ・ 補正予算（令和6年度第1号～第17号）	報告 報告 報告

	について	
令和7年3月26日（水） （第2回通常）	・ 令和7年度事業計画及び一般会計収支予算について ・ 令和6年度下半期理事長の職務執行状況について ・ 補正予算（令和6年度第18号～第43号）について	可決 報告 報告

イ 評議員会

開催年月日	件 名	結果
令和6年4月1日（月） （第1回臨時：決議省略）	・ 理事の選任について ・ 監事の選任について ・ 評議員の選任について	可決 可決 可決
令和6年5月15日（水） （定時）	・ 令和5年度事業報告及び決算について ・ 理事の選任について（6件） ・ 監事の選任について（2件） ・ 評議員の選任について（5件） ・ 役員等の報酬等及び費用支給の基準に関する規則の改正について ・ 中期経営計画の進捗状況について ・ 令和6年度事業計画及び一般会計収支予算について	可決 可決 可決 可決 可決 報告 報告

(3) 公告

第12期（令和5年度）決算公告（貸借対照表）を令和6年5月15日から事務所入口に掲示しました（令和7年5月14日までの1年間）。

収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	基本財産運用収入	1,000	30	970	
	1 基本財産利息収入	1,000	30	970	
2	事業収入	623,239,679	623,239,679	0	
	1 インフォメーション受付事業収入	6,291,000	6,291,000	0	
	2 市営住宅事業収入	23,118,000	23,118,000	0	
	3 公金収納事務事業収入	8,551,000	8,551,000	0	
	4 学務課 児童通学見守り事業収入	1,050,811	1,050,811	0	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,715,080	1,715,080	0	
	6 諸証明交付受付事業収入	6,162,000	6,162,000	0	
	7 各種メール事業収入	25,590,000	25,590,000	0	
	8 図書館メール事業収入	7,996,324	7,996,324	0	
	9 こころの健康支援センター事業収入	789,664	789,664	0	
	10 公金輸送事業収入	1,820,600	1,820,600	0	
	11 自転車等駐車対策事業収入	280,730,000	280,730,000	0	
	12 自動車駐車場事業収入	39,493,000	39,493,000	0	
	13 体育施設事業収入	61,595,000	61,595,000	0	
	14 地域福祉センター事業収入	69,909,000	69,909,000	0	
	15 青少年交流館事業収入	6,560,000	6,560,000	0	
	16 教育会館事業収入	4,032,000	4,032,000	0	
	17 市民農園事業収入	8,262,000	8,262,000	0	
	18 せんがわ劇場事業収入	11,330,000	11,330,000	0	
	19 受動喫煙防止対策事業収入	21,014,000	21,014,000	0	
	20 図書館分館等整備事業収入	169,200	169,200	0	
	21 ふじみ交流プラザ事業収入	23,164,000	23,164,000	0	
	22 調布駅前広場自転車乗入声掛け事業収入	6,900,000	6,900,000	0	
	23 一般家庭向け省エネ機器設置等補助事業収入	6,997,000	6,997,000	0	
3	補助金等収入	96,813,000	96,813,000	0	
	1 地方公共団体補助金収入（人件費）	77,732,000	77,732,000	0	
	2 地方公共団体補助金収入（事務費）	19,081,000	19,081,000	0	
4	助成金等収入	0	150,000	△ 150,000	
	1 地方公共団体助成金等収入	0	150,000	△ 150,000	
5	雑収入	1,000	0	1,000	
	1 雑収入	1,000	0	1,000	
事業活動収入計 (A)		720,054,679	720,202,709	△ 148,030	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	事業費支出	604,975,008	591,573,022	13,401,986	
	1 事業人件費支出	244,473,877	240,140,132	4,333,745	
	2 事業事務費支出	87,654,367	82,015,404	5,638,963	
	3 事業委託費支出	272,846,764	269,417,486	3,429,278	
2	管理費支出	93,083,000	91,351,490	1,731,510	
	1 管理人件費支出	77,732,000	77,617,938	114,062	
	2 管理事務費支出	15,351,000	13,733,552	1,617,448	
3	雑支出	0	30	△ 30	
	1 雑支出	0	30	△ 30	
4	その他事業活動支出	0	16,437,560	△ 16,437,560	
	1 市返還金支出	0	16,437,560	△ 16,437,560	
5	助成金等支出	0	150,000	△ 150,000	
	1 助成金人件費支出	0	150,000	△ 150,000	
事業活動支出計 (B)		698,058,008	699,512,102	△ 1,454,094	
事業活動収支差額 (C)		21,996,671	20,690,607	1,306,064	

II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	敷金・保証金受贈収入	0	64,000	△ 64,000	
	1 敷金戻り収入	0	0	0	
	2 保証金戻り収入	0	64,000	△ 64,000	
	投資活動収入計 (D)	0	64,000	△ 64,000	

(投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	固定資産取得支出	1,403,039	1,403,039	0	
	1 什器備品購入支出	315,068	315,068	0	
	2 一括償却資産購入支出	1,087,971	1,087,971	0	
2	敷金・保証金支出	121,000	137,000	△ 16,000	
	1 敷金支出	71,000	87,000	△ 16,000	
	2 保証金支出	50,000	50,000	0	
	投資活動支出計 (D)	1,524,039	1,540,039	△ 16,000	
	投資活動収支差額 (E)	△ 1,524,039	△ 1,476,039	△ 48,000	

III 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	リース債務返済支出	20,470,632	19,214,568	1,256,064	
	1 リース債務返済支出	20,470,632	19,214,568	1,256,064	
	財務活動支出計 (F)	20,470,632	19,214,568	1,256,064	
	財務活動収支差額 (G)	△ 20,470,632	△ 19,214,568	△ 1,256,064	

IV 予備費支出

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	予備費支出 (H)	2,000	0	2,000	

(単位：円)

当期収支差額(C) + (E) + (G) - (H)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	30	30	0
基本財産受取利息	30	30	0
事業収入	623,239,679	615,612,090	7,627,589
インフォメーション受付事業収入	6,291,000	6,201,000	90,000
市営住宅事業収入	23,118,000	22,300,000	818,000
公金収納事務事業収入	8,551,000	9,014,000	△ 463,000
学務課 児童通学見守り事業収入	1,050,811	1,077,191	△ 26,380
一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,715,080	1,443,929	271,151
諸証明交付受付事業収入	6,162,000	5,940,000	222,000
各種メール事業収入	25,590,000	23,466,188	2,123,812
図書館メール事業収入	7,996,324	7,828,570	167,754
こころの健康支援センター事業収入	789,664	722,912	66,752
公金輸送事業収入	1,820,600	1,820,600	0
自転車等駐車対策事業収入	280,730,000	268,034,000	12,696,000
自動車駐車場事業収入	39,493,000	38,650,000	843,000
体育施設事業収入	61,595,000	85,280,000	△ 23,685,000
地域福祉センター事業収入	69,909,000	67,854,000	2,055,000
青少年交流館事業収入	6,560,000	6,337,000	223,000
調布駅前広場自転車乗入声掛け事業収入	6,900,000	0	6,900,000
教育会館事業収入	4,032,000	3,846,000	186,000
市民農園事業収入	8,262,000	7,240,000	1,022,000
せんがわ劇場事業収入	11,330,000	10,749,000	581,000
受動喫煙防止対策事業収入	21,014,000	20,891,000	123,000
図書館分館等整備事業収入	169,200	169,200	0
ふじみ交流プラザ事業収入	23,164,000	22,917,500	246,500
飛田給ふれあいの家運営支援事業収入	0	22,000	△ 22,000
一般家庭向け省エネ機器設置等補助事業収入	6,997,000	3,808,000	3,189,000
受取補助金等	96,813,000	94,033,000	2,780,000
受取地方公共団体補助金(人件費)	77,732,000	75,804,000	1,928,000
受取地方公共団体補助金(事務費)	19,081,000	18,229,000	852,000
助成金等収入	150,000	150,000	0
地方公共団体助成金等収入	150,000	150,000	0
雑収益	0	360,000	△ 360,000
雑収益	0	360,000	△ 360,000
経常収益計	720,202,709	710,155,120	10,047,589

(2) 経常費用			
事業費	610,504,821	604,758,376	5,746,445
事業人件費	240,140,132	224,118,603	16,021,529
事業事務費	100,947,203	97,494,868	3,452,335
事業委託費	269,417,486	283,144,905	△ 13,727,419
管理費	93,967,362	91,766,911	2,200,451
管理人件費	77,617,938	75,245,560	2,372,378
管理事務費	16,349,424	16,521,351	△ 171,927
雑支出	30	30	0
雑支出	30	30	0
その他経常費用	16,437,560	15,320,848	1,116,712
市返還金支出	16,437,560	15,320,848	1,116,712
助成金等支出	150,000	150,000	0
助成金事務費支出	150,000	150,000	0
経常費用計	721,059,773	711,996,165	9,063,608
当期経常増減額	△ 857,064	△ 1,841,045	983,981
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 857,064	△ 1,841,045	983,981
一般正味財産期首残高	8,217,756	10,058,801	△ 1,841,045
一般正味財産期末残高	7,360,692	8,217,756	△ 857,064
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基本金増減の部			
基本金受入額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高	10,360,692	11,217,756	△ 857,064

令和6年度一般財団法人調布市市民サービス公社

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	23,014,344	24,528,926	△ 1,514,582
普通預金	85,223,330	88,541,219	△ 3,317,889
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
未収金	82,287	62,555	19,732
前払金	6,410	3,090	3,320
流動資産合計	111,326,371	116,135,790	△ 4,809,419
2 固定資産			
その他固定資産			
器具備品	3,460,258	4,138,401	△ 678,143
電話加入権	72,800	72,800	0
敷金	2,917,830	2,894,830	23,000
保証金	130,500	80,500	50,000
一括償却資産	759,304	1,011,225	△ 251,921
リース資産	26,821,462	39,244,630	△ 12,423,168
その他固定資産合計	34,162,154	47,442,386	△ 13,280,232
固定資産合計	34,162,154	47,442,386	△ 13,280,232
資産合計	145,488,525	163,578,176	△ 18,089,651

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	51,687,752	54,908,152	△ 3,220,400
市返還金未払金	16,437,560	15,320,848	1,116,712
預り金	1,525,581	1,574,739	△ 49,158
仮受金	31,785,878	35,229,351	△ 3,443,473
未払消費税等	6,799,600	6,012,700	786,900
未払法人税等	70,000	70,000	0
リース債務	26,821,462	39,244,630	△ 12,423,168
流動負債合計	135,127,833	152,360,420	△ 17,232,587
負債合計	135,127,833	152,360,420	△ 17,232,587
III 正味財産の部			
1 基本金			
基本金	3,000,000	3,000,000	0
2 一般正味財産			
その他一般正味財産	7,360,692	8,217,756	△ 857,064
一般正味財産合計	7,360,692	8,217,756	△ 857,064
正味財産合計	10,360,692	11,217,756	△ 857,064
負債及び正味財産合計	145,488,525	163,578,176	△ 18,089,651

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 固定資産の減価償却は定額法によっている。

イ 一括償却資産の減価償却は3年間の均等償却によっている。

ウ リース資産の減価償却は、リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0とする定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(4) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・定期預金・未収金・前払金・未払金・預り金・仮受金を含めることとしている。

(5) 基本財産について

基本財産の残高は、次のとおりである。

3月末残高 3,000,000 円

なお、基本財産については、みずほ銀行スーパー定期 300 に預け入れている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品（自転車駐車場管理機器）	19,227,600	19,227,599	1
器具備品（学生更新PC・ソフト）	893,268	893,267	1
器具備品（PC・ソフト一式）	824,040	748,503	75,537
器具備品（複合機2台）	916,740	916,738	2
器具備品（ファイヤーウォール2台）	2,277,000	915,748	1,361,252
器具備品（クライアントPC・サーバー）	1,499,040	1,499,039	1
器具備品（高圧洗浄機）	531,349	531,348	1
器具備品（屋外電飾看板）	880,000	447,333	432,667
器具備品（ドライブレコーダー）	211,860	194,205	17,655
器具備品（電話主装置）	697,336	359,060	338,276
器具備品（受付用テント）	772,860	212,537	560,323
器具備品（除雪機2台）	463,690	100,466	363,224
器具備品（耕運機）	315,068	3,750	311,318
一括償却資産（耕運機）	101,970	67,980	33,990
一括償却資産（屋外ベンチ3台）	317,091	105,697	211,394
一括償却資産（PC4台）	770,880	256,960	513,920
合 計	30,699,792	26,480,230	4,219,562

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	23,014,344		
自転車等駐車場（釣銭用）	4,438,200		
国領駅南口市営駐車場（釣銭用）	310,000		
地域福祉センター（釣銭用）	505,000		
体育施設（釣銭用）	181,000		
青少年交流館（釣銭用）	10,000		
自転車等保管所（釣銭用）	100,000		
ふじみ交流プラザ（釣銭用）	65,800		
本庁会計課窓口（釣銭用）	133,300		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター） （釣銭用）	20,500		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター） （釣銭用）	20,500		
事務局入出金機用（釣銭用）	200,000		
警備会社（釣銭用）	4,968,100		
自転車等駐車場使用料	8,727,000		
国領駅南口市営駐車場使用料	719,450		
地域福祉センター使用料	111,180		
体育施設使用料	324,500		
自転車等保管所使用料	60,000		
青少年交流館使用料	1,800		
神代出張所公金窓口	800,870		
本庁会計課窓口	1,308,844		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	2,000		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター）	4,700		
ふじみ交流プラザ	1,600		

普通預金	85,223,330		
株式会社みずほ銀行調布支店	64,509,712		
株式会社みずほ銀行調布支店	15,242,014		
株式会社三井住友銀行国領支店	4,370,725		
株式会社山梨中央銀行調布支店	1,027,359		
株式会社山梨中央銀行調布支店	73,520		
定期預金	3,000,000		
株式会社みずほ銀行調布支店	3,000,000		
未収金	82,287		
前払金	6,410		
流動資産合計		111,326,371	
2 固定資産			
その他固定資産	34,162,154		
器具備品	3,460,258		
電話加入権	72,800		
敷金	2,917,830		
保証金	130,500		
一括償却資産	759,304		
リース資産	26,821,462		
固定資産合計		34,162,154	
資産合計			145,488,525

Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	51,687,752		
職員賃金・事業委託費他	51,687,752		
市返還金未払金	16,437,560		
補助金返還金	2,876,986		
委託料返還金	13,560,574		
預り金	1,525,581		
住民税	339,500		
社会保険料	117,744		
雇用保険料	1,068,337		
仮受金（施設使用料）	22,871,924		
自転車等駐車場	17,995,360		
地域福祉センター	490,530		
体育施設	1,943,250		
自転車等保管所	285,000		
青少年交流館	11,470		
神代出張所公金窓口	800,870		
本庁会計課窓口	1,308,844		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	2,000		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター）	4,700		
ふじみ交流プラザ	29,900		
仮受金（駐車場）	8,913,954		
国領駅南口市営駐車場 3 月分使用料	8,033,954		
国領駅南口市営駐車場使用料前受金	880,000		
未払消費税等	6,799,600		
未払法人税等	70,000		
リース債務	26,821,462		
流動負債合計		135,127,833	
負債合計			135,127,833
正味財産			10,360,692

監 査 報 告 書

令和 7 年 4 月 2 2 日

一般財団法人調布市市民サービス公社
理 事 長 江 田 信 久 様

一般財団法人調布市市民サービス公社

監 事 内 山 治 彦
監 事 野 澤 薫

私たちは、一般財団法人調布市市民サービス公社定款第 2 5 条及び関連法令に基づき、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日までの令和 6 年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1)業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。
- (2)会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。

2 監査意見

- (1)事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準並びに関係法令、定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2)理事の職務の執行に関する不正の行為又は、法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は、当法人で別に保管しております。

1 基本方針

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）は、平成24年4月の法人設立から13年が経過しました。この間、平成27年度から、計画期間を4年間とした中期経営計画（第1次：平成27～30年度、第2次：令和元～4年度、第3次：令和5～8年度）を策定・導入し、その経営目標を達成するため、経営の透明性向上や適切な事業運営、調布市（以下「市」という。）などから受託する各種事業※におけるサービスの向上・取組拡充を進めてきました。あわせて、公社の設立目的を踏まえ、市民雇用や障害者の就労機会の提供、若者等の就労体験の受入れ、市内事業者との連携に取り組んできました。

また、市と見守りネットワーク事業や災害時の協力に関する協定を締結し、合同会議や共同訓練を行うなど、市に頼られるパートナーシップの構築に努めてきました。令和6年度は、特に、障害者の就労機会の提供について積極的な取組を行い、各福祉団体やちょうふ若者サポートステーションと連携を図りながら、トライアル雇用を拡充しました。そのほか、地域貢献の一環として、ふじみ交流プラザにおいて、障害者団体や地域団体と連携して、地域の賑わいの一助となるようイベントを開催しました。

第3次中期経営計画の3年目となる令和7年度は、引き続き、公社の存在意義をより高めていくことを基本とする中で、同計画に掲げている「受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進」、「地域貢献の推進」、「組織の活性化」の3つの視点を念頭に置きながら、設立目的や経営目標である「高い信頼性・透明性を備え、市などからの受託事業をとおして地域社会の発展に寄与する法人」の達成を目指します。

これらを踏まえ、令和7年度の取組に関する基本方針を以下に掲げ、引き続き、全職員が一丸となり取り組んでいきます。

※市の公共施設の管理運営に関するもので、かつ、市の監理団体や関与団体のほか、公益的な団体からの業務の受託を含む。

令和7年度は、第3次中期経営計画の3年目であることから、これまでの2年間の実績を踏まえつつ、市や関係団体等との連携を密にする中で、新たな課題の解決に挑み、経営目標の達成に向けた取組を計画的かつ着実に推進していきます。

(1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進

法人活動の根幹である市からの受託事業の実施において、より効果的・効率的かつ適切な対応を図る（QCDの実践※）とともに、PDCAマネジメントサイクルに基づく見直し、改善を推進します。あわせて、市の施策推進を踏まえた提案も含め、創意工夫に基づく取組を推進します。

さらに、事務局基幹業務や施設窓口受付のデジタル化に取り組み、サービスの向上や事務の効率化につなげます。

※QCDの実践：Quality（業務やサービスにおける質の確保）、Cost（効率化や経費の抑制の取組）、Delivery（期限の遵守）に努めること。

(2) 地域貢献の推進

法人としての存在意義に大きく関わる取組として、従来から取り組んでいる市民雇用の促進や障害者の就労機会の提供、市内事業者との連携、就労体験の受入れについて、取組の継続と充実を図ります。

(3) 組織の活性化

視点1及び2を支える取組として、情報発信の強化や職員の育成・人材確保に加え、公社の認知度向上などを目的として、地域での見守りや防災の取組を進めます。

2 基本方針に基づく取組

令和7年度における基本方針を踏まえ、具体的な取組を以下のとおり推進します。

※【 】内には、第3次中期経営計画における実施計画の項目番号を示しています。

(1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進

ア 受託事業におけるサービス向上・充実【1-1】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、サービスの向上・充実に資する取組の創意工夫、提案等に取り組みます。

なお、サービス向上・充実を目的とした従来の利用者満足度調査については、接遇に限定した内容から清掃や修繕などの業務も含めた調査に変更することを事業所管課と連携して検討します。

また、施設等の利用者の安全・安心のベースとなる職員への各種訓練や研修を行います。

イ 受託事業における効率化の推進【1-2】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、市財政を取り巻く厳しい環境を踏まえ、コスト意識をより高める中で、創意工夫に基づき、継続的に業務効率の向上やコストの抑制・縮減に資する取組を検討・提案・実施します（市との受託要件を達成させたうえで、効率化を進めます）。

また、公社から事業者への業務発注においては、引き続き、障害者団体等との連携に留意しながら、競争性の確保に取り組みます。

ウ 受託事業における適切な事務処理の推進【1-3】

事務局における基幹業務（業務委託、物品購入、使用料等の受領等）のデジタル化を進め、業務の効率化・精度向上・データの効果的活用（公社内の業務改善や利用統計データ等を活用して効果的な施設の利用方法等を市へ提案）に取り組みます。事務局職員の時間外勤務時間数の抑制に向けて、月別・年間時間外勤務計画を作成し、月次で確認し、時間外勤務時間の平準化に努めます。

また、施設窓口受付システム導入箇所の効果等の検証を行います。

エ 受託事業に関する取組の検証【1-4】

事業所管課等と連携を図りながら、受託事業に関する現状の把握や課題の整理に基づく見直し、改善に取り組みます。

また、公社内部においても、QC委員会を活用しながら、年間工程表を基にPDCAマネジメントサイクルに沿って、受託事業の取組や進捗等について様々な視点からの検証を行い、見直し、改善につなげます。

また、QC委員会に加え、事務局と施設等との事業推進会議を積極的に活用し、情報共有を図ります。

(2) 地域貢献の推進

ア 市民雇用の促進【2-1】

市民との連携による協働を推進し、サービスの担い手として市民の力を生かす観点を踏まえ、多様な働き方の導入検討も含め、安全で良好な勤務環境の維持及び改善や、市報やホームページ等を活用した職員募集情報の提供により、広く市民に周知し、積極的に市民雇用の促進します。

なお、市民雇用促進の観点から、市との協議を踏まえて新たな事業の受託についての可能性も検討します。

イ 障害者の就労機会の提供【2-2】

障害者の社会参加を支援するため、福祉作業所等と連携しながら、障害者団体への継続的な業務発注や新たな業務発注の検討・実施に取り組みます。

また、関係機関等と連携を図りながら、公社における障害者の就労の継続・拡充を目指します。他に、就労体験者の公社におけるトライアル雇用を積極的に進めます（2-4と連動）。

ウ 市内事業者との連携【2-3】

地域経済の発展に寄与する観点から、受託事業を事業者と連携して実施する際には、「協力事業者登録制度」の活用及び制度の効果検証も行うとともに、市内事業者への発注を推進します。特に、市外事業者へ委託している業務について、市内事業者への代替が可能か検討し

ます。

エ 就労体験に関する取組の推進【２－４】

受託事業の実施や法人運営等の機会を活用して、教育委員会との連携による中学生の職場体験、ちょうふ若者サポートステーションと連携した若者の就労体験、関係機関と連携した障害者の就労体験の受入れなど、体験者の状況に応じて様々な主体と連携した就労体験を推進します。

また、「ふじみ交流プラザ」における就労体験受入れ準備を行います。他に、就労体験者の雇用支援として、引き続きトライアル雇用にも取り組みます。

(3) 組織の活性化

ア 情報提供の推進【３－１】

経営の信頼性・透明性の向上を図るため、ホームページやSNSといった様々な媒体を活用し、市民における公社の認知度を高めるほか、受託事業におけるサービス向上の観点を踏まえ、適時適切で分かりやすい情報の提供や内容の充実に取り組みます。

また、ホームページにアクセスしやすいように、内容を検証し、新たなコンテンツ等の公開を検討します。

イ 地域や団体等との連携【３－２】

地域の一員として、法人としての存在意義や認知度の向上のほか、法人活動を発展させるため、市との見守りや防災への協力に関する協定を核に、具体的な取組へと深化させていきます。また、新規事業として「調布市立小学校児童への早朝見守り事業」を受託することから、地域団体と連携し適切に事業を実施します。

ウ 職員の育成・人材確保【３－３】

効率的で安定的な法人運営や事務局体制の強化を図るため、キャリアプランを踏まえた人材育成方針に基づく職員のスキルアップや職務に対する意欲の向上のほか（推進手段としてOJTやOFF-JTを積極的に活用します。）、人事評価制度の定着に取り組みます。あわせて、中期経営計画に基づく取組を着実に推進していくに当たり、継続的に職員の地域貢献意識の醸成を図ります。

【参考：第3次中期経営計画における実施計画一覧】

＜目標値設定の方向性＞
「↑」基準値からの向上，充実などを図ること
「―」新たな取組

視点 番号	視点	項目 番号	取組項目	具体的取組内容	評価指標	基準値 (2021年度末)	評価指標に対する目標値	
							目標値設定の 方向性	2026年度末の 到達点
1	受託事業におけるサービス向上・充実	1-1	受託事業におけるサービス向上・充実	利用者への提供サービス品質の向上推進	利用者サービス品質高評価割合（アンケート）	100%（市民サービス事業の接遇のみ）	―	90.0%以上
				施設予約手段のデジタル化推進	来館による予約件数割合	13,901件	↗	来館予約件数50%以下
		1-2	受託事業における効率化の推進	業務の効率化の工夫	業務の見直し件数	累計2件	↗	累計8件以上
				適切な契約事務手続きの遵守	競争発注率	42.8%	↗	50.0%以上
		1-3	受託事業における適切な事務処理の推進	事務局基幹事務のデジタル化推進	事務局内事務の効率化・精度の状況	年間時間外勤務154時間	↗	年間時間外勤務138時間以下
				窓口事務のデジタル化推進	窓口業務の効率化・精度の状況	年間コピー用紙使用量（72,500枚）	↗	年間コピー用紙使用量（65,250枚以下）
		1-4	受託事業に関する取組の検証	年間工程表の運用強化	年間工程表の活用状況	試行実施	↗	QC委員会での定期確認
				委員会等の開催促進	委員会等の開催回数	累計44回	↗	累計60回以上
2	地域貢献の推進	2-1	市民雇用の促進	職員全体の市民雇用率向上	市民雇用率	88.1%	↗	90.0%以上
				職員全体の市民雇用促進	市民雇用人数	148人	↗	180人以上
		2-2	障がい者の就労機会の提供	業務発注件数促進	業務発注件数	累計62件	↗	累計80件以上
				法定雇用率の遵守・継続	法定雇用率	遵守・継続	↗	法定雇用率2.7%の達成
		2-3	市内事業者との連携	市内事業者発注率促進	業務発注額割合	86.0%	↗	87.0%以上
				市内事業者発注額促進	業務発注額	2億3221万円	↗	2億円4000万円以上
		2-4	就労体験に関する取組の推進	就労体験受入促進	受入れ人数	累計22人	↗	累計60人以上
				就労体験者の雇用促進	雇用人数	0人	↗	2人以上
3	組織の活性化	3-1	情報提供の推進	法人基本情報等の公表推進	法人基本情報等の公表	ホームページアクセス数（年間1000件）	↗	ホームページアクセス数（年間1200件）
				受託事業情報の提供推進	受託事業情報の提供	ホームページアクセス数（年間26200件）	↗	ホームページアクセス数（年間31400件）
		3-2	地域や団体等との連携	みまもっと事業などへの協力促進	みまもっと事業などへの協力状況	施設での見守り	↗	公社全体での見守り活動支援
				防災事業への協力促進	防災事業への協力状況	共同訓練2回，自主訓練2回	↗	共同訓練4回，自主訓練4回
		3-3	職員の育成・人材確保	OJTの推進	スキル継承状況	OJTの推進	↗	OJTによるスキル継承
				OFF-JT受講促進	セミナー等受講回数	累計38回	↗	累計50回以上

3 事業内容

(1) 市民サービス事業

市民サービス事業は、行政を代行・補完するサービスを、市民に直接又は間接的に提供することにより、市民の利便性の向上に加え、安全確保や施設の維持保全に貢献することを目指します。

なお、令和7年度の市民サービス事業に係る予算額は、1億5,364万円余で、前年度から4,449万円余の増額となっています。その要因は、新規事業（「調布市太陽光発電設備・蓄電池設備等取り付け等補助金受付等業務委託」及び「調布市立小学校児童への早朝見守り事業」）の受託によるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 (所管課)	事業内容	予算額 []内は前年度
1	市営住宅事業 (住宅課)	【対象】 市民 【事業概要】 快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅（シルバーピア）5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修などの業務を効率的に行います。 【実施方針】 住居の緊急修繕や維持保全については、市の事業所管課との連携による迅速な対応を基本として、公社営繕チームが協力事業者と協力しながら、入居者の意向を踏まえた環境整備及び安全確保、利便性向上に取り組むなど、快適な居住空間の確保に努めます。 また、居住者退去後のリフォームについては、引き続き市の事業所管課と連携を図りながら、公社営繕チームの指導の下、協力事業者と協力して適正かつ効率的に行います。	17,300 [17,300]
2	公金収納事務事業 (会計課)	【対象】 市民 【事業概要】 市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い（会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施）、安全かつ迅速に収納金等を市へ運搬します。 【実施方針】 令和7年6月に予定されている神代出張所の暫定移転に伴う作業を円滑に行い、迅速かつ正確で丁寧な公金収納業務を行います。	9,342 [8,551]

3	スポーツ・ 保養施設イ ンフォメー ションコー ナー受付事 業 (文化生涯 学習課・協 働推進課・ スポーツ振 興課)	【対象】 市民等（在勤・在学の方を含む。一部の事業は市外の方も対象） 【事業概要】 市民の利便性の向上等を目的として、スポーツ施設の利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都市の宿泊案内や宿泊費助成に関する受付のほか、市民活動の場である、みんなの広場の貸出業務などを行います。 【実施方針】 各種手続や申請等の受付において、市の事業所管課と連携しながら、迅速かつ丁寧に対応するとともに、それぞれの利用者に適した情報提供を行うことにより、信頼される窓口サービスの提供を目指します。	6,542 [6,291]
4	児童通学見 守り事業 (学務課)	【対象】 調布市立調和小学校の児童 【事業概要】 児童の登校時における通学路の安全確保を目的として、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺において、通学する児童に対する声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のための見守りを行います。 【実施方針】 児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、児童が安全に安心して通学できるよう交通事故の防止に努めます。 特に、踏切が長時間遮断している場合は、児童が安全かつスムーズに登校できるよう、駅通路から迂回するなど係員による適切な誘導を行います。	1,115 [1,051]
5	一般廃棄物 処理袋等交 付事務事業 (資源循環 推進課)	【対象】 市民 【事業概要】 市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの向上を目的として、地域福祉センターの窓口において、家庭系ごみ指定収集袋（減免対象世帯の可燃用・不燃用、おむつ用及びボランティア用）を市民の申請に応じて交付します。 また、令和6年度から、ふじみ交流プラザでのおむつ袋の交付を実施しています。 【実施方針】 円滑な窓口対応に努めるとともに、引き続き、地域の方に対する本事業の周知を図ります。	1,719 [1,715]

6	諸証明交付 受付事業 (市民課)	【対象】 市民 【事業概要】 近隣市民の利便性の向上を目的として、調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で、諸証明交付申請の受付を行い、専用のファクシミリを利用して発行された証明書を、本人確認のうえ交付します。 【実施方針】 諸証明交付の申請受付及び発行された諸証明の交付を正確かつ迅速に行います。 なお、令和7年12月末をもって窓口の閉鎖が予定されていることから、事業費が減額となっています。	4,910 [6,162]
7	各種メール 事業 (総務課)	(1) 庁内メール事業 【対象】 市役所内の各部署 【事業概要】 市役所内の各部署における文書等を効率的に集配することを目的として、市役所内の文書等を一括して取りまとめ、正確・迅速に集配業務を行うとともに、施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の運行管理や郵便物の収受・発送業務を行います。 【実施方針】 庁内における文書等の正確かつ迅速な集配に加え、調布市福祉作業所等連絡会と連携して行っている施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の適切な運行管理や文書等の適切な運搬・誤配防止に努めます。 また、郵便物の発送処理においては、効率的で正確かつ迅速な対応に努めます。	12,976 [12,514]
		(2) 施設間及び教育会館メール事業 【対象】 市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署 【事業概要】 市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、正確・迅速かつ安全に集配業務を行います。 【実施方針】 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確に業務を遂行するため、	9,441 [9,480]

		適切な連絡調整を図ります。	
		(3) 都庁メール事業 【対象】 東京都及び東京都内の市区内（一部の市を除く）の各部署 【事業概要】 都庁での東京都及び上記の市区内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、東京都又は当該市区へ届ける文書等を都庁文書配送センターの都庁交換箱に正確に投函するとともに、調布市の交換箱に投函されている文書等を受け取り、調布市宛であることを確認のうえ、安全かつ適切に市役所のメール室に運搬します。 【実施方針】 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。	1,832 [1,851]
		(4) 郵便物運搬事業 【対象】 調布郵便局 【事業概要】 市役所内の各部署における郵便物等を庁舎内メール室にて一括して取りまとめ、正確・迅速に調布郵便局へ運搬します。 現在、市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署における文書等の集配を行っている調布市福祉作業所等連絡会と連携し、正確・迅速かつ安全に郵便物を運搬します。 【実施方針】 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。	1,732 [1,745]
8	図書館メール事業 (図書館)	【対象】 中央図書館，市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫 【事業概要】 書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として，調布市福祉作業所等	8,028 [7,996]

		連絡会と連携し、書籍等の運搬業務を行います（中央図書館の地下書庫から出発し、日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する）。 【実施方針】 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。	
9	こころの健康支援センター事業 (障害福祉課)	【対象】 こころの健康支援センター 【事業概要】 常に清潔な施設を維持することによる環境衛生や美観の保持及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。 【実施方針】 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。	786 [790]
10	公金輸送事業 (市民課・図書館)	(1) 市民課 【対象】 市民課，神代出張所及び市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口 【事業概要】 安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として、市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を，市へ輸送します。 【実施方針】 業務日報などの活用により，協力事業者との連絡調整を図り，より安全かつ迅速，正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。 なお，令和7年12月末に入間地域福祉センター窓口の閉鎖が予定されていること，深大寺地域福祉センター窓口が令和7年4月から9月末まで休館に伴う臨時閉鎖になることから，事業費が減額となっています。	1,236 [1,577]

		(2) 図書館 【対象】 市内10箇所の図書館分館 【事業概要】 安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として、市内10箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日（年2回）に各分館から預かり、まとめて市へ輸送します。 【実施方針】 業務日報などの活用により、協力事業者との連絡調整を図り、また、市の事業所管課と連携し、より安全かつ迅速、正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。	243 [244]
11	受動喫煙防止対策事業（環境政策課）	【対象】 市民及び路上等喫煙者等 【事業概要】 市内の京王線9駅周辺に設定されている路上等喫煙禁止区域を巡回し、喫煙者への路上等喫煙禁止の周知、指導に加えて表示看板等の維持管理も行います。 【実施方針】 市の事業所管課と連携し、路上等喫煙禁止区域での喫煙禁止や、受動喫煙による身体への悪影響等に関する啓発業務等を行うことにより、市民が健康に暮らせるまちづくりを推進します。 また、市内協力事業者と連携を図ることなどにより、業務の効率的な実施に努めます。	20,961 [21,014]
12	図書館分館等整備事業（図書館）	【対象】 図書館分館等 【事業概要】 調布市立図書館分館等の5箇所（深大寺分館、緑ヶ丘分館、若葉分館、染地分館、高架下資料保存庫）において、施設的美観の保持等を目的として、敷地内の除草作業等を行います。 【実施方針】 公社営繕チームが他の事業で行っている除草作業等のノウハウを活用することに加え、事業所管課と連携を図ることにより迅速かつ丁寧な作業を実施し、市民が快適に施設を利用できるよう努めます。	169 [169]
13	調布駅前広場自転車乗り入れに対	【対象】 調布駅前広場を自転車で通行中の市民 【事業概要】	6,162 [6,900]

	する声掛け事業 (交通対策課)	調布駅前広場の改修工事に伴い、自転車の広場乗入れを防止し、歩行者等の安全を守り、良好な交通環境の形成に寄与します。 【実施方針】 公益社団法人調布市シルバー人材センターや市内警備会社と連携しながら、適切な業務遂行を図ります。 また、市の事業所管課との連絡調整を密に行い、利用者に対する丁寧な案内に加え、効率的な事業運営に努めます。	
14	一般家庭向け省エネ機器設置等補助事業 (環境政策課)	【対象】 ＬＥＤ照明設置等補助金を申請した市民 【事業概要】 市が東京都から交付を受けた補助金を、ＬＥＤ照明設置等によりＣＯ₂の排出削減に協力していただいた市民に、適切かつ速やかに給付できるよう努め、ゼロカーボンシティ調布の実現に寄与します。 【実施方針】 市の事業所管課及び一般社団法人調布未来のエネルギー協議会と連携し、ＬＥＤ照明設置等補助金の交付申請受付及び簡易的な書類審査、リストの作成、給付通知書の交付等の作業を正確かつ迅速に行います。 なお、本業務について、トライアル雇用枠を確保し、就労支援室ライズやちょうふ若者サポートステーション等と連携し、就職困難者の就労支援に繋がります。	7,490 [3,808]
15	太陽光発電設備等設置補助金受付事業 (住宅課)	【対象】 太陽光発電設備等取付け補助金を申請した市民 【事業概要】 市が実施する調布市太陽光発電設備・蓄電池設備等取付け等補助金交付事業の業務支援を行い、ゼロカーボンシティ調布の実現に寄与します。 【実施方針】 補助金の交付申請に係る窓口を公社事務局に開設し、申請受付等、市が補助金を交付するまでのサポートを行います。 なお、本業務について、トライアル雇用枠を確保し、就労支援室ライズやちょうふ若者サポートステーション等と連携し、就職困難者の就労支援に繋がります。	7,257 [-]

16	調布市立小学校児童への早朝見守り事業 (教育総務課)	【対象】 市内の小学校に通学する児童 【事業概要】 市の事業所管課と連携し、各学校に見守り員を3人程度配置し、授業が始まる前まで児童の見守りを行う。 【実施方針】 市立各小学校の全児童を対象に、各学校内に児童が安心して過ごせる居場所を構築することで、保護者の子育てと仕事の両立を支援し、いわゆる「朝の小一の壁」の解消に繋がります。	34,400 [-]
----	-------------------------------	---	-----------------

(2) 管理運営事業

管理運営事業は、公共施設を安全に安心して利用していただけるよう運営するとともに、効率的かつ効果的に管理することを目指します。

なお、令和7年度の管理運営事業に係る予算額は5億1,906万円余で、前年度から1,298万円余の増額となっています。その要因は、人件費の上昇によるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 (所管課)	事業内容	予算額 []内は前年度
1	自転車等駐車対策事業 (交通対策課)	(1) 有料自転車等駐車場管理運営事業 【対象】 有料自転車等駐車場の利用者 【事業概要】 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターとの連携や、ホームページを活用した情報提供などにより、有料自転車等駐車場を効率的に管理運営します(定期利用者の受付、利用者からの使用料の収納、施設の適切な維持保全など)。 【実施方針】 市の事業所管課と連携しながら、今後もより効率的・効果的な管理運営等に努めます。 また、公益社団法人調布市シルバー人材センターや調布市福祉作業所等連絡会と連携しながら、サービスや接遇等の向上を図るほか、市の事業所管課との連絡調整を密に行い、利用者に対する丁寧な案内に加え、安全性・利便性の向上に努めます。 さらに、利用者満足度調査を実施し、利用者ニーズの把握や今後におけるサービスの向上につなげます。 なお、自転車等駐車場の新規開設や閉鎖等の際には、利用者への丁寧な案内等に努めます。	184,571 [183,476]

	(2) 暫定自転車等駐車場管理運営事業 【対象】 暫定自転車等駐車場の利用者 【事業概要】 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、暫定自転車等駐車場を効率的かつ効果的に管理運営します。 【実施方針】 公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図り、効率的かつ効果的な管理運営に努めます。 また、施設巡回を適宜行い、利用状況を確認するとともに、場内の整理整頓や案内等を徹底するほか、適切な人員配置を行うことにより管理運営の効率化に努めます。 なお、自転車等駐車場の新規開設や閉鎖等の際には、利用者への丁寧な案内等に努めます。	6, 581 [6, 418]
	(3) 自転車等保管所管理運営事業 【対象】 撤去自転車等の返還希望者 【事業概要】 歩行者等の安全確保を図るため、市内の自転車等放置禁止区域から撤去された自転車等の受入れ、返還、問合せ対応など、自転車等保管所の適切な管理運営を行います。 【実施方針】 市内の自転車等放置禁止区域から撤去した自転車等の適切な管理やコールセンターと連携した正確かつ迅速な問合せ・返還手続の対応を行います。	35, 493 [36, 691]
	(4) 自転車等誘導・撤去事業 【対象】 自転車等の利用者 【事業概要】 道路等の公共の用に供される場所の機能の低下を防止し、もって快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センター等と連携し、駅周辺の自転車等放置禁止区域内で自転車等を放置しないよう指導します。 また、自転車等駐車場の利用を啓発するとともに、放置された自転車等の撤去・移送を行い、撤去した自	60, 655 [55, 145]

		転車等については、適切に管理します。 【実施方針】 自転車等駐車対策に関する他の事業との連携及び市の事業所管課や公益社団法人調布市シルバー人材センター等との適切な連絡調整を図り、案内看板やホームページ等を活用した市民に対する自転車等放置禁止区域の周知及び交通ルール等の啓発に努めます。 あわせて、より効果的・効率的な放置自転車対策につなげるため、放置自転車の撤去を毎週土曜日・日曜日を含めた週5日間に加え、夜間撤去も実施します。	
2	自動車駐車場事業 (交通対策課)	【対象】 自動車駐車場の利用者 【事業概要】 市民の利便性向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。 また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。 【実施方針】 利用者に対する接遇の向上を図るとともに、場内の巡回・清掃などにより、安全確保や快適な利用提供の維持に努めます。 また、令和7年4月末までにEV急速充電器の設置が予定されていることから、運用のサポート、利用者へのサービス周知等を実施することでゼロカーボンシティ調布の実現に寄与します。	40,604 [39,493]
3	体育施設事業 (スポーツ振興課)	【対象】 体育施設の利用者 【事業概要】 市民等の体育、レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。 【実施方針】 市の事業所管課と連携を密に図るとともに、公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図りながら効率的・効果的な管理運営を行います。	64,876 [61,595]

		施設の維持保全については、市の事業所管課と情報を共有しながら、公社営繕チームによる対応と併せて、協力事業者との連携を図ることにより、安全・安心な施設利用を提供できるよう努めます。	
4	地域福祉センター事業 (協働推進課)	【対象】 地域福祉センター（10箇所）の利用者 【事業概要】 地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯ときずなを深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。 また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めます。 【実施方針】 地域コミュニティの拠点として、市の事業所管課と密に連携を図り、ソフト・ハードの両面で地域住民の方が気軽にかつ安心、安全に利用できるよう施設の運営や維持保全に努めます。また、施設の管理員は普通救命講習の受講や消防訓練への参加により、利用者に安心かつ安全に施設を利用していただけるよう技術の習得を図ります。 また、インターネット予約システムを適切に運用することにより、利用者の利便性の向上につなげます。 さらに、施設の管理員が普通救命講習・認知症サポーター養成講座などの受講、各種防災訓練に参加し、技術の習得を図ることにより、利用者に安心かつ安全に施設を利用していただけるよう努めます。	72,530 [69,909]
5	青少年交流館事業 (社会教育課)	【対象】 青少年交流館の利用者 【事業概要】 快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代同士及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。 【実施方針】 青少年が快適・安全に利用できるよう、市が施設に配置する職員との連携や利用環境の点検・整備に努めるほか、市内の障害者団体と連携し、施設内の簡易清	6,409 [6,560]

		掃業務を実施します。	
6	教育会館事業 (教育総務課)	【対象】 教育会館会議室の利用者 【事業概要】 施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置されている会議室の利用に関する手続や問合せに対応し、会議室の円滑な利用を促進します。 【実施方針】 会議室の利用方法等の案内や電話対応などは、丁寧、親切、迅速に行い、市の事業所管課と連携を密に図りながら、安全で快適に利用していただける施設管理に努めます。	4,349 [4,032]
7	市民農園事業 (農政課)	【対象】 市民農園の利用者 【事業概要】 市民が園芸を通して土に親しみ、生産の喜びを味わうことにより、健康でゆとりのある生活の実現に資するとともに、良好な都市環境の形成を図ることを目的として、市民農園の日常管理や利用者対応等を行います。 【実施方針】 より多くの市民要望に応えられるよう、公社営繕チームの農園対応体制を強化し、市の事業所管課との連携を深めながら、市民が快適に市民農園を利用できるよう、安定的で円滑な施設管理等を推進するとともに、迅速かつ丁寧な対応に努めます。	8,262 [8,262]
8	せんがわ劇場事業 (公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団)	【対象】 せんがわ劇場の利用者 【事業概要】 公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営を行うせんがわ劇場において、施設の円滑な利用を図るため、施設の利用案内や各種手続、問合せ等の窓口業務に適切かつ迅速に対応します。 【実施方針】 せんがわ劇場を含む市内複数の施設の指定管理者である公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団と綿密な連携を図りながら、円滑かつ適切な窓口業務を推進するとともに、利用者に対する丁寧な対応に努めます。	11,568 [11,330]

9	ふじみ交流プラザ事業 （協働推進課・高齢者支援室）	【対象】 ふじみ交流プラザの利用者 【事業概要】 調布市ふじみ交流プラザにおいて、地域交流や地域の賑わい、高齢者の社会参加や心身の健康増進などを目的として地域住民が安全かつ快適に利用できるよう施設の運営や維持保全等を行います。 また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めます。 【実施方針】 市の事業所管課と連携し、地域交流の場の提供や高齢者の生きがいづくり、健康増進を目的として、地域住民が集会室等の施設を気軽に安全に利用できるよう、丁寧かつ適切な手続や問合せ対応、施設の維持保全に努めます。 また市内の障害者団体と連携し、季節毎に館内の装飾を行い、地域住民に親しまれる施設の雰囲気作りに努めます。	23, 165 [23, 164]
---	------------------------------	---	----------------------

令和7年度一般財団法人調布市市民サービス公社

収 支 予 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	基本財産運用収入	1	1	0	
	1 基本財産利息収入	1	1	0	
2	事業収入	672,704	615,233	57,471	
	1 インフォメーション受付事業収入	6,542	6,291	251	
	1 インフォメーション受付事業収入A			0	
	2 インフォメーション受付事業収入B			0	
	3 インフォメーション受付事業収入C			0	
	2 市営住宅事業収入	17,300	17,300	0	
	3 公金収納事務事業収入	9,342	8,551	791	
	4 児童通学見守り事業収入	1,115	1,051	64	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,719	1,715	4	
	6 諸証明交付受付事業収入	4,910	6,162	△ 1,252	
	7 太陽光発電設備等設置補助金受付事業収入	7,257	0	7,257	
	8 各種メール事業収入	25,981	25,590	391	
	9 図書館メール事業収入	8,028	7,996	32	
	10 こころの健康支援センター事業収入	786	790	△ 4	
	11 公金輸送事業収入	1,479	1,821	△ 342	
	1 市民課公金輸送事業収入	1,236	1,577	△ 341	
	2 図書館公金輸送事業収入	243	244	△ 1	
	12 自転車等駐車対策事業収入	287,300	281,730	5,570	
	13 自動車駐車場事業収入	40,604	39,493	1,111	
	14 体育施設事業収入	64,876	61,595	3,281	
	15 地域福祉センター事業収入	72,530	69,909	2,621	
	16 青少年交流館事業収入	6,409	6,560	△ 151	
	17 教育会館事業収入	4,349	4,032	317	
	18 市民農園事業収入	8,262	8,262	0	
	19 せんがわ劇場事業収入	11,568	11,330	238	
	20 受動喫煙防止対策事業収入	20,961	21,014	△ 53	
	21 調布市立小学校児童早朝見守り事業収入	34,400	0	34,400	

22	図書館分館等整備事業収入	169	169	0	
23	ふじみ交流プラザ事業収入	23,165	23,164	1	
24	一般家庭向け省エネ機器設置等補助事業収入	7,490	3,808	3,682	
25	調布駅前広場自転車乗入声掛け事業収入	6,162	6,900	△ 738	
3	補助金等収入	102,440	95,083	7,357	
1	地方公共団体補助金収入（人件費）	79,159	76,002	3,157	
2	地方公共団体補助金収入（事務費）	23,281	19,081	4,200	
4	雑収入	1	1	0	
1	雑収入	1	1	0	
事業活動収入計（A）		775,146	710,318	64,828	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	予 算 額	増 減	備考
大	中				
1	事業費支出	659,134	598,218	60,916	
	1 事業人件費支出	293,400	255,741	37,659	
	1 職員賃金支出	279,876	243,071	36,805	
	2 法定福利費支出	13,019	12,234	785	
	3 福利厚生費支出	505	436	69	
	2 事業事務費支出	92,493	81,965	10,528	
	1 通信運搬費支出	9,687	8,387	1,300	
	2 備品購入費支出	1,007	713	294	
	3 消耗品費支出	24,137	21,793	2,344	
	4 水道光熱費支出	12,686	12,534	152	
	5 賃借料支出	6,443	5,101	1,342	
	6 諸経費支出	8,519	6,185	2,334	
	7 研修費支出	925	895	30	
	8 補填・補償・賠償金支出	358	353	5	
	9 租税公課支出	28,731	26,004	2,727	
	3 事業委託費支出	273,241	260,512	12,729	
	1 事業別運営業務委託費支出	177,235	166,107	11,128	
	2 調査点検業務委託費支出	16,710	17,067	△ 357	
	3 警備委託費支出	33,430	32,280	1,150	
	4 施設整備委託費支出	36,625	36,749	△ 124	
	5 清掃委託費支出	9,241	8,309	932	
2	管理費支出	98,493	91,353	7,140	
	1 管理人件費支出	79,159	76,002	3,157	
	1 役員等報酬支出	5,869	5,827	42	
	2 職員給料支出	28,938	27,872	1,066	
	3 職員手当支出	24,351	22,888	1,463	
	4 職員賃金支出	7,464	7,238	226	
	5 法定福利費支出	12,296	11,936	360	
	6 福利厚生費支出	241	241	0	
	2 管理事務費支出	19,334	15,351	3,983	
	1 通信運搬費支出	1,547	1,547	0	
	2 備品購入費支出	0	0	0	

	3 消耗品費支出	416	416	0	
	4 水道光熱費支出	1,010	1,010	0	
	5 賃借料支出	7,004	7,064	△ 60	
	6 諸経費支出	3,533	2,685	848	
	7 研修費支出	239	239	0	
	8 補填・補償・賠償金支出	10	10	0	
	9 委託料支出	5,478	2,283	3,195	
	10 租税公課支出	97	97	0	
事業活動支出計 (B)		757,627	689,571	68,056	
事業活動収支差額 (C)		17,519	20,747	△ 3,228	

II 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	予 算 額	増 減	備考
大	中				
1	敷金・保証金支出	0	0	0	
	1 敷金支出	0	0	0	
投資活動支出計 (D)		0	0	0	
投資活動収支差額 (E)		0	0	0	

III 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	予 算 額	増 減	備考
大	中				
1	リース債務返済支出	17,517	20,745	△ 3,228	
	1 リース債務返済支出	17,517	20,745	△ 3,228	
財務活動支出計 (F)		17,517	20,745	△ 3,228	
財務活動収支差額 (G)		△ 17,517	△ 20,745	3,228	

IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予 算 額	予 算 額	増 減	備考
大	中				
1	予備費支出 (H)	2	2	0	

(単位：千円)

当期収支差額(C) + (E) + (G) - (H)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	